

令和 7 年度
接 道 部 緑 化 調 査 報 告 書

令和 8 年 4 月

武 蔵 野 市

目 次

1 調査概要	1
1-1 調査目的	1
1-2 調査範囲	1
1-3 調査期間	1
1-4 調査項目（接道部緑化等調査）	1
1-2 調査手順	1
2 接道部緑化調査	2
2-1 調査方法	2
2-2 接道部緑化の状況	4
2-3 町別状況	6
2-4 樹種別状況	9
2-5 経年変化	11
2-6 保存生垣の状況	15
3 壁面緑化調査	19
3-1 調査方法	19
3-2 壁面緑化の状況	20
3-3 町別の状況	21
3-4 建物用途別状況	23
3-5 樹種別状況	24
4 接道部花壇等調査	27
4-1 調査方法	27
4-2 接道部花壇等の状況	29
4-3 町別の接道部花壇等の状況（空きスペース除く）	30
4-4 土地利用別の接道部花壇等の状況（空きスペース除く）	33
5 接道部緑化とまちづくり条例の緑化指導	41
5-1 目的	41
5-2 まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化状況	41
5-3 まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化の推移	45
6 町別の診断・町別カルテ	50
5-1 診断方法	50
5-2 町別カルテ	52

1 調査概要

1-1 調査目的

街路樹等道路緑化の現状及び自然環境等実態調査の一環として接道部緑化の実態を把握することで安全な道路緑化の推進及び緑の基本計画の策定、その他各種緑化施策の基礎資料としていく。令和6年度に実施した航空写真の解析により把握した緑被調査の結果を活用し街路樹等の調査を行うことで、管理樹木の現況を正確に把握するとともに、あわせて接道部緑化調査を実施することで、武蔵野市全域の緑の現況を多面的にとらえることを目的とする。

1-2 調査範囲

武蔵野市全域 1,098ha を調査対象範囲とする。

1-3 調査期間

調査期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

1-4 調査項目（接道部緑化等調査）

- ①接道部緑化調査（保存生垣含む）
- ②壁面緑化調査
- ③接道部花壇等調査
- ④緑化市道情報の重ね合わせ

1-5 調査手順

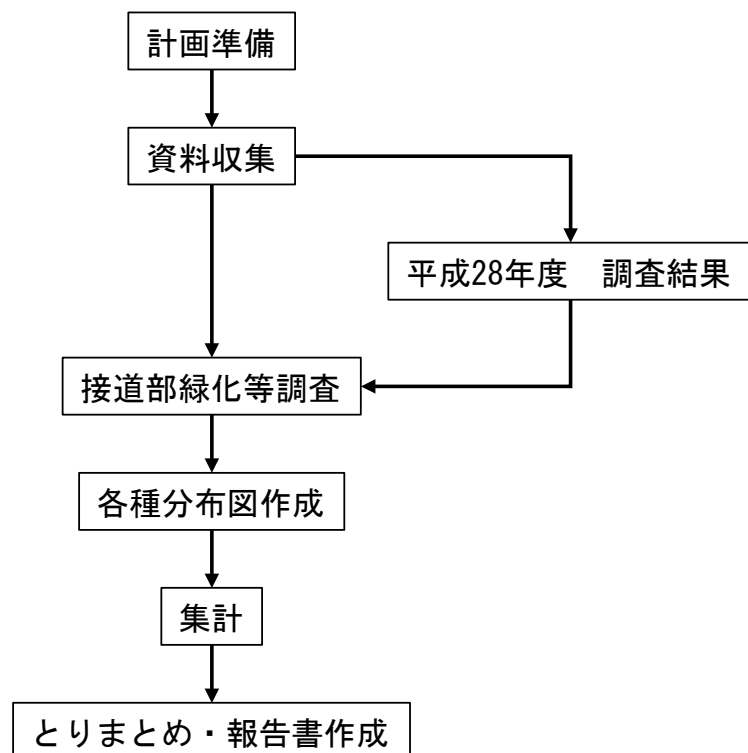


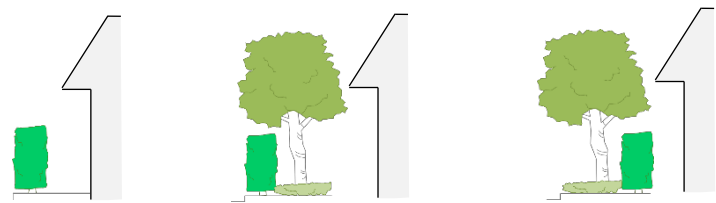
図 1-1 調査フロー

2 接道部緑化調査

2-1 調査方法

令和 7 年接道部緑化調査は、原則として平成 28 年調査と同様の基準及び手法により実施した。調査対象は市内全域の道路法及び建築基準法の道路に面する、延長 3.0m 以上・高さ 0.6m 以上の接道部緑化とした。各々の形態・寸法・樹種等について調査し、調査結果は接道部緑化台帳及び接道部緑化分布図として整理した。

表 2-1 接道部緑化台帳及び接道部緑化分布図の項目

項 目		内 容
接 道 部 緑 化 番 号		町丁目別に 1 から順に番号を付ける。
所 在		町丁目単位
種類	生 垣	樹種・形状等に統一性・規則性があることに加え、隣り合った株の樹冠が接することで家屋の囲障としての機能を発揮する垣根状の樹木の一群。植栽幅より植栽高さが高いものを対象とし、支柱を立てるなど将来生垣としての管理が見込めるものも含む。  A:接道部緑化のみ B:接道部緑化+宅地側植栽 C:道路側植栽+接道部緑化
	植 え 込 み	樹種・形状等に統一性・規則性はあるが、囲障としての機能を有さない樹木の一群。垣根状の樹木であっても、植栽幅より植栽高さが低いものは植え込みとする。  D:植え込みのみ E:植え込み+庭等の植栽
	ツ タ 類 緑 化	ツタ類などにより、フェンス・ブロック塀などの壁面を覆ったものとする。  F:ツタ類緑化のみ G: ツタ類緑化+宅地側植栽 H: ツタ類緑化+道路側植栽
接道部緑化延長 (m)		道路に面する緑化部分の最大延長
幅 (m)		対象接道部緑化等の幅
樹高 (m)		対象接道部緑化等の高さ (植樹等の高さを除く)
樹種形態		単植・混植の別
樹種名		混植の場合は代表種を表記

接道部緑化を町別に集計し、その分布状況を取りまとめるとともに、樹種別、形態別の状況、平成 28 年調査からの変化を整理した。

接道部緑化総延長は、接道部緑化箇所の延長の総計である。

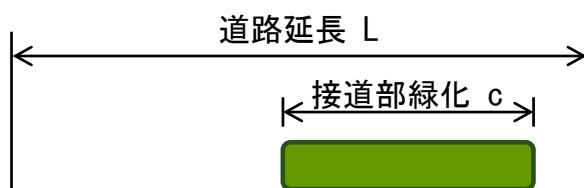
(接道部緑化総延長＝接道部緑化 a＋接道部緑化 b＋接道部緑化 c)

また、以下に示す考え方に沿って、接道部緑化率を求めた。

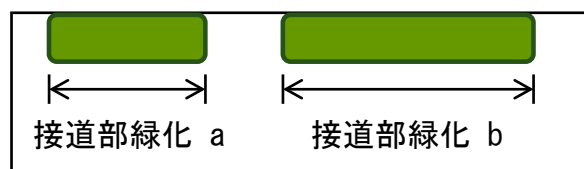
【接道部緑化率の考え方】

接道部緑化率は道路延長を基準とした割合(接道部緑化延長÷道路延長)であり、道路を挟み対面する接道部緑化については、その一方のみ接道部緑化延長として採用している。

(例：下図の場合、接道部緑化 a と b の合計が接道部緑化延長となる)



$$\text{接道部緑化率} = \frac{a + b}{L}$$



【実施期間（現地調査）】

2025 年 6 月～2025 年 9 月

2-2 接道部緑化の状況

- 接道部緑化は総延長 76,678m、6,872 箇所、接道部緑化率 25.6%であった。
- 形態別の内訳では生垣が 37,144m、2,817 箇所、植え込みが 35,711m、3,601 箇所、ツタ類緑化が 3,823m、454 箇所であった。
- 緑化延長 5m 以上 10m 未満が最も多く 21,748m、3,101 箇所であった。

【解説】

接道部緑化の状況を表 2-2、延長規模別の形態別接道部緑化状況を表 2-3、延長規模別の接道部緑化の内訳を図 2-1、形態別の接道部緑化の内訳を図 2-2 に示す。

- 接道部緑化形態では生垣が最も多く、接道部緑化総延長の 48.4%の 37,144m であった。植え込みは 46.6%で 35,711m、ツタ類緑化は 5.0%で 3,823m であった。
- 延長規模別では箇所、延長とも 5m 以上 10m 未満が最も多く、3,101 箇所、21,748m であった。次いで、箇所数では 5m 未満が 1,540 箇所、10m 以上 15m 未満が 1,014 箇所であった。また、延長が 2 番目に大きいのは 35m 以上で 15,952m であった。
- 最も延長の長い生垣は成蹊大学の生垣であった。また、最も延長の長い植え込みは関前 4 丁目の農地沿いの植え込みであった。

表 2-2 接道部緑化の状況

接道部緑化		
接道部緑化総延長 (m)		76,678
接道部緑化率 (%)		25.6
箇所数(箇所)		6,872
1箇所当たり平均	延長(m)	11.16
	高さ(cm)	179
	幅(cm)	89

表 2-3 延長規模別の形態別接道部緑化状況

区分	生垣		植え込み		ツタ類緑化		合計	
	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)
5m未満	522	2,150	883	3,652	135	555	1,540	6,357
5m以上10m未満	1,172	8,322	1,698	11,818	231	1,608	3,101	21,748
10m以上15m未満	476	5,769	490	5,918	48	588	1,014	12,275
15m以上20m未満	224	3,861	229	3,928	17	293	470	8,082
20m以上25m未満	112	2,497	102	2,273	7	154	221	4,924
25m以上30m未満	92	2,503	72	1,965	5	140	169	4,608
30m以上35m未満	53	1,710	29	922	3	100	85	2,732
35m以上	166	10,332	98	5,235	8	385	272	15,952
合計	2,817	37,144	3,601	35,711	454	3,823	6,872	76,678

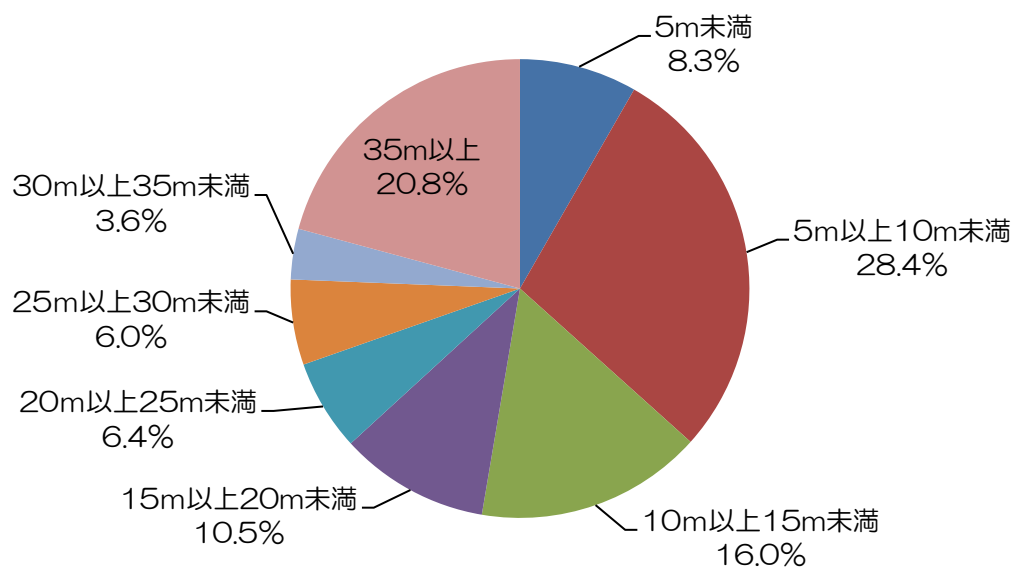


図 2-1 延長規模別の接道部緑化の内訳

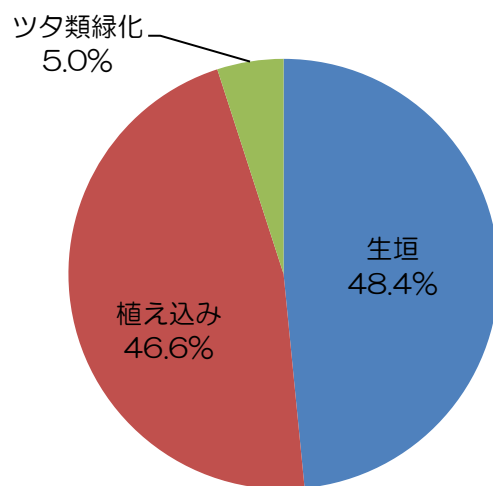


図 2-2 形態別の接道部緑化の内訳

2-3 町別状況

- 接道部緑化率の高い町
1. 吉祥寺北町 (35.0%) 2. 緑町 (31.8%) 3. 中町 (31.6%)
- 接道部緑化率の低い町
1. 吉祥寺本町 (16.4%) 2. 西久保 (20.7%) 3. 御殿山 (20.1%)
- 接道部緑化箇所数の多い町
1. 吉祥寺北町 (982 箇所) 2. 境 (755 箇所) 3. 関前 (736 箇所)
- 接道部緑化箇所数の少ない町
1. 御殿山 (168 箇所) 2. 八幡町 (240 箇所) 3. 緑町 (256 箇所)

【解説】

町別の接道部緑化状況を表 2-4 に、町別接道部緑化総延長と接道部緑化率を図 2-3 に示す。また、町別の形態別接道部緑化状況を表 2-6 に、町別の形態別接道部緑化の内訳を図 2-4 に示す。なお、参考として調査対象接道部延長に対する接道部緑化総延長割合を表 2-5 に示す。

- 接道部緑化総延長が最も長いのは吉祥寺北町の 12,055m で接道部緑化率も 35.0% と最も高い。成蹊大学、武蔵野陸上競技場等の敷地面積の大きい施設に、接道部緑化が整備されていることによる。
- 1 箇所当たりの接道部緑化延長が最も長いのが緑町の 16.23m で、市役所、クリーンセンター、都営緑町二丁目アパート、武蔵野緑町パークタウン、N T T 等の敷地規模の大きい施設に長大な接道部緑化が整備されていることによる。
- 調査対象接道部延長に対する接道部緑化総延長の割合は、市全体が 14.1% であった。町別で最も高いのは中町 (19.1%)、次いで吉祥寺北町 (18.8%)、緑町 (18.4%) であった。
- 生垣の延長が長いのは吉祥寺北町 (6,559m)、境 (4,500m)、境南町 (3,789m) であり、植え込みでは吉祥寺北町 (4,865m)、境 (3,713m)、中町 (3,540m)、ツタ類緑化では境 (723m)、吉祥寺北町 (631m)、吉祥寺東町 (464m) であった。

表 2-4 町別の接道部緑化状況

区分	接道部緑化 総延長(m)	接道部 緑化率	箇所数	平均		
				延長(m)	幅(cm)	樹高(cm)
吉祥寺東町	5,731	20.8%	579	9.90	73	186
吉祥寺南町	6,378	21.8%	692	9.22	74	180
吉祥寺北町	12,055	35.0%	982	12.28	88	163
吉祥寺本町	4,340	16.4%	415	10.46	76	190
御殿山	1,765	20.1%	168	10.51	73	202
中町	6,553	31.6%	500	13.11	99	170
西久保	4,461	20.7%	473	9.43	77	167
緑町	4,156	31.8%	256	16.23	101	146
八幡町	2,867	27.6%	240	11.95	103	144
関前	7,653	27.6%	736	10.40	101	199
境	8,936	28.7%	755	11.84	78	171
桜堤	4,591	30.7%	468	9.81	138	215
境南町	7,192	23.4%	608	11.83	90	183
市全体	76,678	25.6%	6,872	11.16	89	179

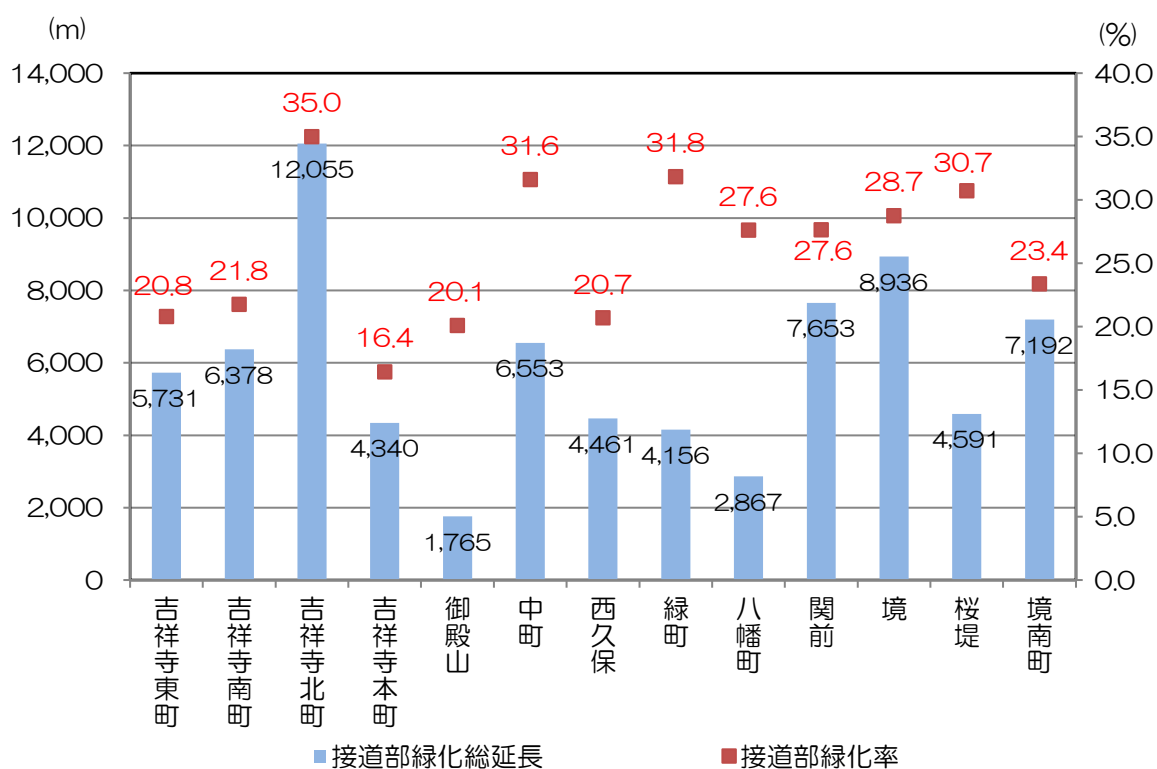


図 2-3 町別接道部緑化総延長と接道部緑化率

表 2-5 町別の接道部緑化率（調査対象接道部延長に対する接道部緑化総延長割合）

町目	調査対象接道部 延長 (m)	接道部緑化 延長 (m)	接道部緑化率 (%)
吉祥寺東町	52,280	5,731	11.0
吉祥寺南町	55,638	6,378	11.5
吉祥寺北町	64,253	12,055	18.8
吉祥寺本町	45,492	4,340	9.5
御殿山	15,709	1,765	11.2
中町	34,260	6,553	19.1
西久保	39,956	4,461	11.2
緑町	22,621	4,156	18.4
八幡町	20,818	2,867	13.8
関前	50,676	7,653	15.1
境	60,274	8,936	14.8
桜堤	25,974	4,591	17.7
境南町	54,473	7,192	13.2
市全体	542,424	76,678	14.1

表 2-6 町別の形態別接道部緑化状況

区分	生垣		植え込み		ツタ類緑化		合計	
	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)	箇所	延長(m)
吉祥寺東町	276	2,935	242	2,332	61	464	579	5,731
吉祥寺南町	326	3,423	317	2,624	49	331	692	6,378
吉祥寺北町	451	6,559	459	4,865	72	631	982	12,055
吉祥寺本町	151	2,079	245	2,090	19	171	415	4,340
御殿山	83	1,113	70	536	15	116	168	1,765
中町	168	2,775	302	3,540	30	238	500	6,553
西久保	247	2,532	203	1,723	23	206	473	4,461
緑町	80	1,661	171	2,438	5	57	256	4,156
八幡町	95	1,242	133	1,524	12	101	240	2,867
関前	252	2,967	449	4,482	35	204	736	7,653
境	320	4,500	379	3,713	56	723	755	8,936
桜堤	101	1,569	341	2,812	26	210	468	4,591
境南町	267	3,789	290	3,032	51	371	608	7,192
市全体	2,817	37,144	3,601	35,711	454	3,823	6,872	76,678

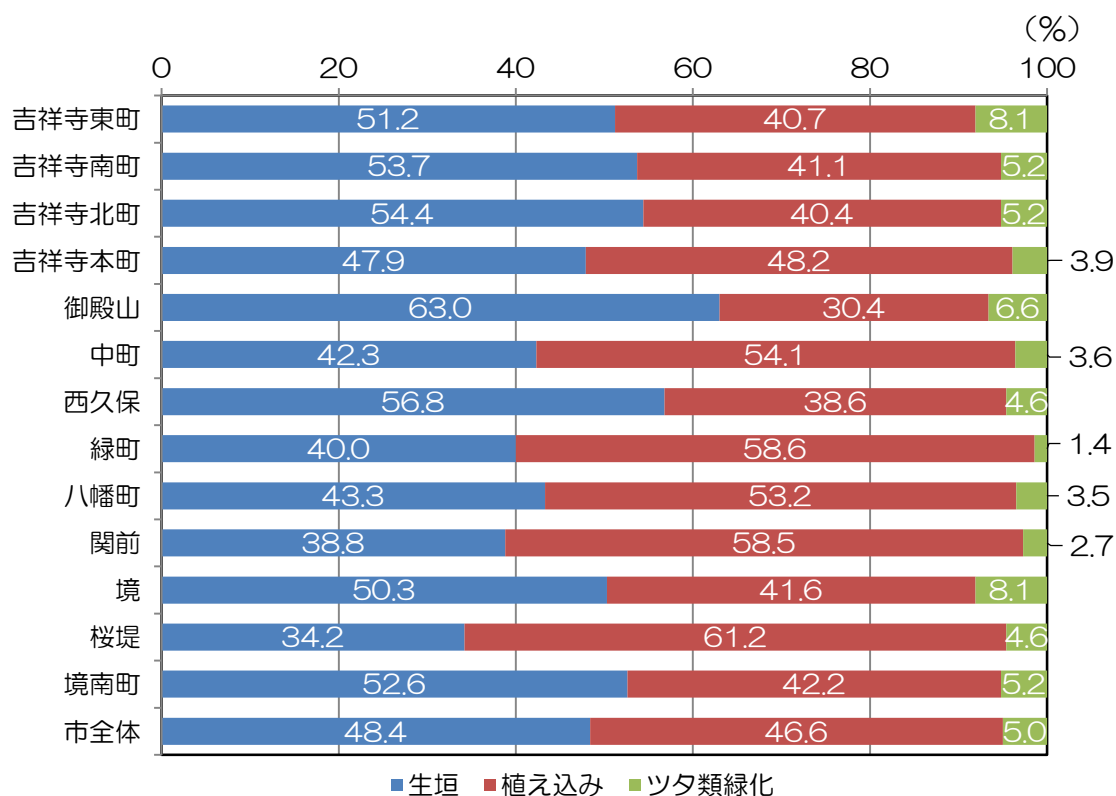


図 2-4 町別の形態別接道部緑化の内訳

2-4 樹種別状況

- 緑化延長の最も長い樹種は、カナメモチ（10,088m）で、次いでオオムラサキツツジ（6,906m）、サツキツツジ（3,860m）であった。

【解説】

市全体の樹種別接道部緑化内訳を図 2-5、樹種別接道部緑化総延長を表 2-7 に示す。

- 市全体の接道部緑化延長の樹種別割合は、カナメモチが最も多く全体の 13.2%、次いでオオムラサキツツジが 9.0%であった。
- 町別における最も緑化延長が長い樹種は、中町、緑町、八幡町がオオムラサキツツジ、その他はカナメモチであった。
- 吉祥寺東町、吉祥寺南町、西久保ではカイヅカイブキが多く、吉祥寺東町では戸建住宅の生け垣で多くみられ、吉祥寺南町、西久保では集合住宅の生け垣でも多くみられる。
- 御殿山ではツバキが多いが、井の頭自然文化園の植え込みによるものである。
- 桜堤ではサクラが多く、特に桜堤二丁目の集合住宅の植え込みに用いられている。
- 八幡町ではアベリアが最も多く、武蔵野中央公園、千川小学校の接道部緑化に用いられている。
- 吉祥寺本町、境南町ではキンモクセイが多く、吉祥寺本町では集合住宅、境南町では農地の生け垣に用いられている。

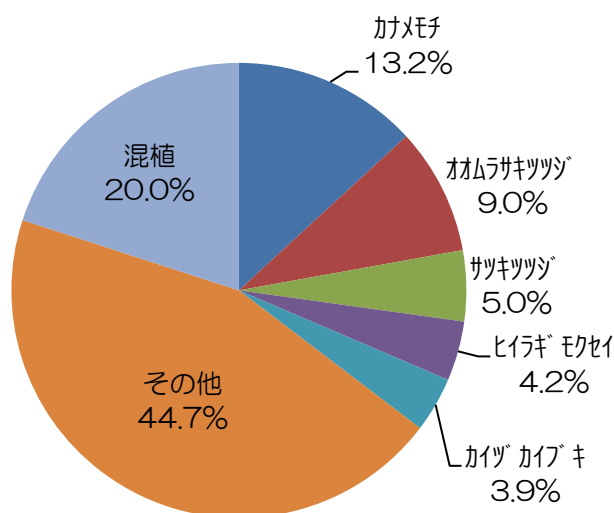


図 2-5 市全体の樹種別接道部緑化内訳

表 2-7 樹種別接道部緑化総延長

町名	単植						混植	接道部緑化総延長
	1位	2位	3位	4位	5位	その他		
吉祥寺東町	カナメチ	オムラサキツツ	カイヅ カイフ キ	トウガ ソツツ	サワ	その他	混植	
	732	410	317	305	249	2,759	959	5,731
吉祥寺南町	カナメチ	カイヅ カイフ キ	イツグ	オムラサキツツ	ササ ソカ	その他	混植	
	736	392	236	230	227	3,118	1,439	6,378
吉祥寺北町	カナメチ	オムラサキツツ	サツキツツ	ウハ マガ シ	ヒラギ モクセイ	その他	混植	
	1,571	1,174	881	825	732	4,383	2,489	12,055
吉祥寺本町	カナメチ	オムラサキツツ	キンモクセイ	カイヅ カイフ キ	トウガ ソツツ	その他	混植	
	584	285	223	197	190	1,963	898	4,340
御殿山	カナメチ	ツバキ	キンモクセイ	サツキツツ	ササ ソカ	その他	混植	
	588	155	75	69	67	673	138	1,765
中町	オムラサキツツ	カナメチ	ヒラギ モクセイ	サツキツツ	カイヅ カイフ キ	その他	混植	
	761	678	555	471	216	2,568	1,304	6,553
西久保	カナメチ	オムラサキツツ	カイヅ カイフ キ	サツキツツ	イツグ	その他	混植	
	655	329	237	231	227	2,220	562	4,461
緑町	オムラサキツツ	ヒラギ モクセイ	サツキツツ	カナメチ	モトローイトスギ	その他	混植	
	1,311	530	346	285	216	844	624	4,156
八幡町	オムラサキツツ	カナメチ	アハ リア	サツキツツ	ヒラギ モクセイ	その他	混植	
	356	306	264	250	163	1,214	314	2,867
関前	カナメチ	オムラサキツツ	トウガ ソツツ	サツキツツ	カイヅ カイフ キ	その他	混植	
	1,013	643	534	455	436	2,894	1,678	7,653
境	カナメチ	オムラサキツツ	テイカカズラ	カイヅ カイフ キ	サツキツツ	その他	混植	
	1,812	757	472	393	358	3,565	1,579	8,936
桜堤	カナメチ	ヒラギ モクセイ	サワ	ヒト ツツ	サツキツツ	その他	混植	
	300	282	231	225	157	2,225	1,171	4,591
境南町	カナメチ	キンモクセイ	オムラサキツツ	カイヅ カイフ キ	ヒラギ モクセイ	その他	混植	
	828	586	450	323	187	2,637	2,181	7,192
市全体	カナメチ	オムラサキツツ	サツキツツ	ヒラギ モクセイ	カイヅ カイフ キ	その他	混植	
	10,088	6,906	3,860	3,249	3,000	34,239	15,336	76,678

2-5 経年変化

- 接道部緑化総延長は増加傾向であり、令和7年調査では平成28年調査より505m増加した。
- 平成28年調査との比較では、接道部緑化率は1.7ポイント増加し、箇所数も1,149箇所増加した。

【解説】

接道部緑化の経年変化を表2-8に、接道部緑化の平成28年調査との比較を表2-9に、接道部緑化総延長の経年変化を図2-6に示す。

- 平成28年調査から令和7年調査にかけて接道部緑化延長が増加した理由としては、戸建住宅の接道部緑化の生長や戸建住宅の建替、集合住宅の新築による接道部緑化の新設などがあげられる。
- 一方で、1箇所あたりの平均延長は、若干減少していることから、戸建住宅などにおける、小規模な接道部緑化が多くなっていることが分かる。

表2-8 接道部緑化の経年変化

項目	平成元年	平成6年	平成12年	平成17年	平成22年	平成28年	令和7年
接道部緑化総延長(m)	40,636	55,495	57,304	63,538	70,837	70,173	76,678
平均延長(m)	16.01	13.49	12.35	12.69	12.75	12.26	11.16
箇所数(箇所)	2,538	4,115	4,640	5,007	5,555	5,723	6,872

表2-9 接道部緑化の平成28年調査との比較

項目		平成28年	令和7年	変化量
総延長(m)		70,173	76,678	6,505
接道部緑化率(%)		23.9	25.6	1.7
箇所数(箇所)		5,723	6,872	1,149
1箇所あたりの平均	延長(m)	12.26	11.16	-1.10
	高さ(cm)	174	179	5
	幅(cm)	81	89	8

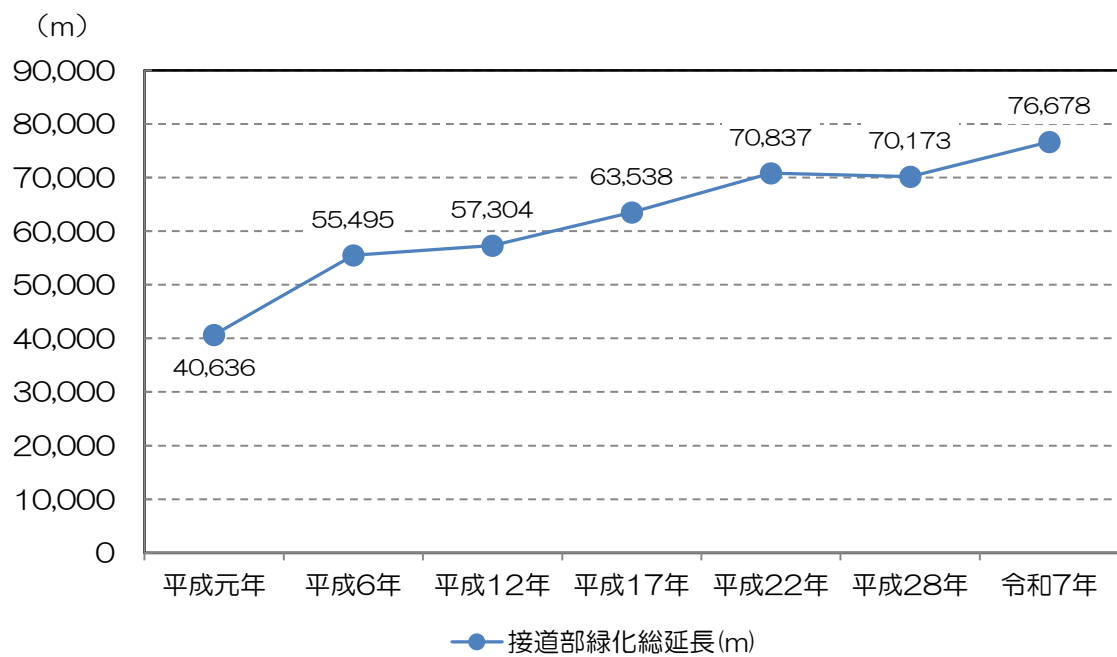


図 2-6 接道部緑化総延長の経年変化

町別の接道部緑化の経年変化を表 2-10、町別の接道部緑化総延長の経年変化を図 2-7 に示す。

- 箇所数の増加が最も大きいのは桜堤（305 箇所増加）、次いで関前（218 箇所増加）、堤（170 箇所増加）であった。最も減少が大きいのは吉祥寺東町（16 箇所減少）であった。
- 接道部緑化総延長の増加が最も大きいのは桜堤（2,567m 増加）、次いで境（1,428m 増加）、関前（1,290m 増加）であった。最も減少が大きいのは御殿山（388m 減少）であった。
- 接道部緑化率では最も増加が大きいのは桜堤（14.1 ポイント増加）で、次いで境（4.2 ポイント増加）、中町（2.8 ポイント増加）であった。最も減少が大きいのは八幡町（4.9 ポイント減少）であった。
- 桜堤における主な増加箇所は、戸建住宅における接道部緑化、桜堤二丁目の集合住宅の接道部緑化である。
- 御殿山における主な減少箇所は、吉祥寺通り沿いの井の頭恩賜公園の樹木であり、これは、調査対象の基準を見直したことによる。

表 2-10 町別の接道部緑化の経年変化

区分	箇所			接道部緑化総延長 (m)			接道部緑化率 (%)		
	平成28年	令和7年	変化	平成28年	令和7年	変化	平成28年	令和7年	変化
吉祥寺東町	595	579	-16	5,973	5,731	-242	20.9	20.8	-0.1
吉祥寺南町	577	692	115	6,000	6,378	378	19.6	21.8	2.2
吉祥寺北町	852	982	130	11,456	12,055	599	33.2	35.0	1.7
吉祥寺本町	402	415	13	4,494	4,340	-154	16.5	16.4	0.0
御殿山	151	168	17	2,153	1,765	-388	24.8	20.1	-4.8
中町	425	500	75	5,836	6,553	717	28.8	31.6	2.8
西久保	454	473	19	4,032	4,461	429	18.9	20.7	1.8
緑町	221	256	35	3,988	4,156	168	31.6	31.8	0.2
八幡町	238	240	2	3,136	2,867	-269	32.5	27.6	-4.9
関前	518	736	218	6,363	7,653	1,290	25.1	27.6	2.5
境	585	755	170	7,508	8,936	1,428	24.6	28.7	4.2
桜堤	163	468	305	2,024	4,591	2,567	16.6	30.7	14.1
境南町	542	608	66	7,211	7,192	-19	23.8	23.4	-0.4
市全体	5,723	6,872	1,149	70,173	76,678	6,505	23.9	25.6	1.7

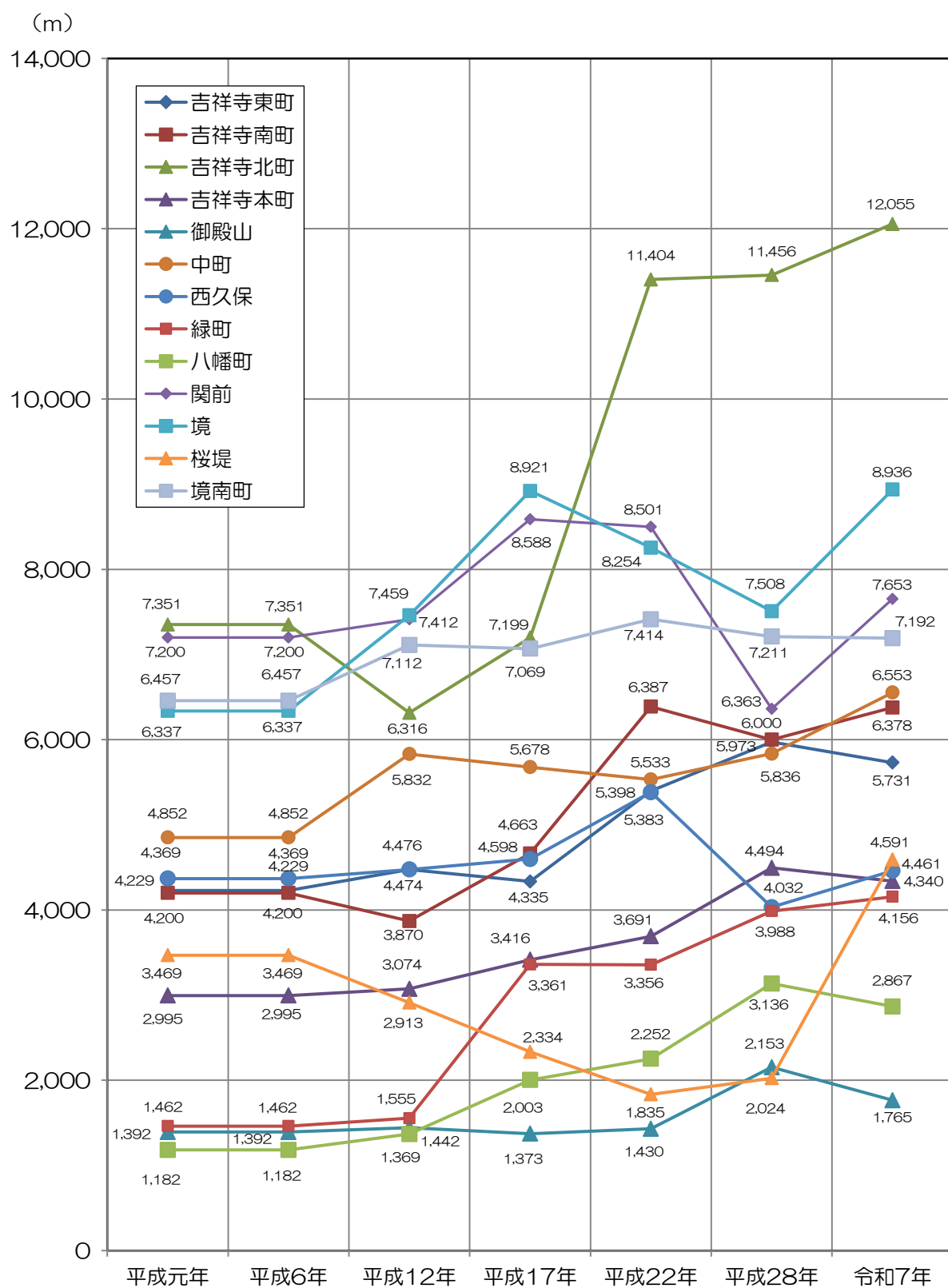


図 2-7 町別の接道部緑化総延長の経年変化

2-6 保存生垣の状況

- 保存生垣は、延長は混植が 1,556m で最も多く、保存生垣総延長の 31.5% を占める。
- 箇所数はその他の単植が 39 箇所と最も多く保存生垣総箇所数の 28.3% を占める。
- 保存生垣の樹種では、カナメモチが 721m と最も多く、保存生垣総延長の 14.6% を占める。次いで、ヒイラギモクセイが 661m で 13.4%、キンモクセイが 574m で 11.6% であった。

【解説】

市全体の樹種別保存生垣延長と箇所数の内訳を図 2-8、町別の形態別保存生垣の経年変化を表 2-11、樹種別保存生垣の経年変化を表 2-12 に示す。

- 平成 28 年調査から生垣単植が 833m 増加、生垣混植が 67m 増加し、保存生垣全体では 900m の増加となっている。
- 箇所数では、144 箇所から 138 箇所へと、6 箇所の減少となった。
- 樹種別の延長では、混植が 1,556m で最も多く、次いでカナメモチが 721m、ヒイラギモクセイが 661m となった。
- 樹種別の箇所数では、混植が 36 箇所で最も多く、次いでカナメモチが 27 箇所、ヒイサワラが 18 箇所となった。

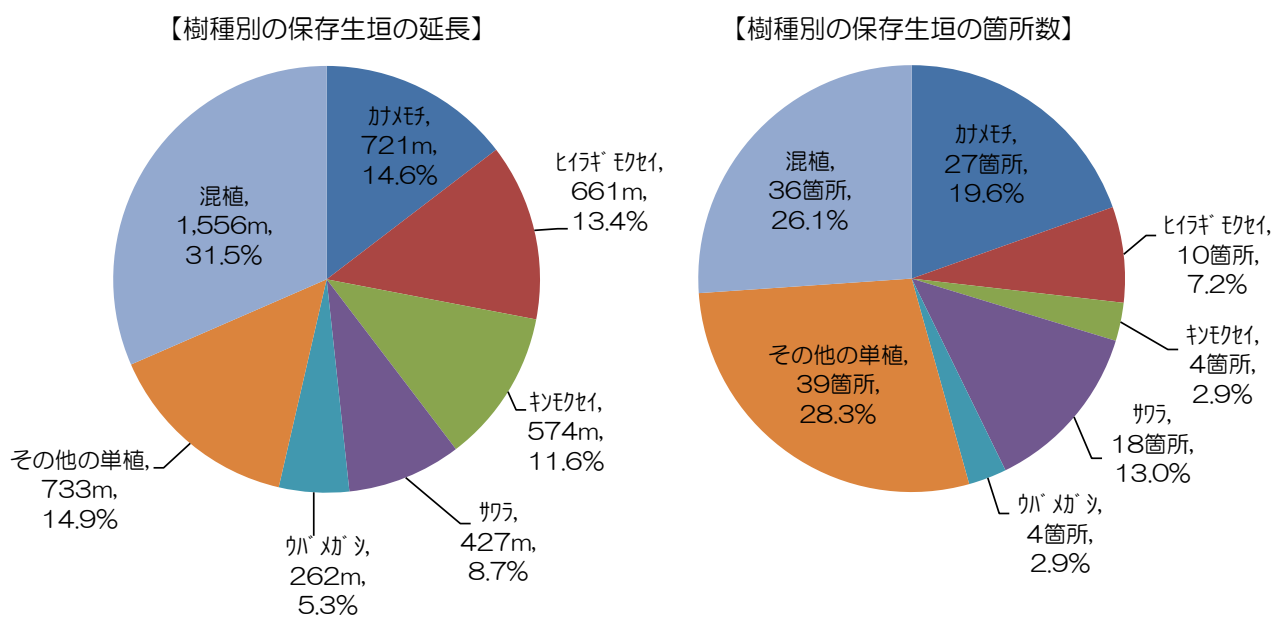


図 2-8 市全体の樹種別保存生垣延長と箇所数の内訳

表 2-11 町別の形態別保存生垣の経年変化

町名	生垣単植(m)		生垣混植(m)		生垣合計(m)		箇所数(箇所)	
	平成28年	令和7年	平成28年	令和7年	平成28年	令和7年	平成28年	令和7年
吉祥寺東町	202	182	90	56	292	238	14	14
吉祥寺南町	243	209	17	31	260	240	14	13
吉祥寺北町	342	470	324	441	666	911	17	22
吉祥寺本町	373	405	160	67	533	472	15	12
御殿山	0	70	0	0	0	70	0	1
中町	368	622	293	399	661	1,021	16	17
西久保	397	380	119	119	516	499	19	20
緑町	91	101	32	0	123	101	5	4
八幡町	0	0	179	179	179	179	2	2
関前	120	97	8	0	128	97	8	5
境	148	125	42	55	190	180	10	9
桜堤	62	135	16	0	78	135	5	5
境南町	199	582	209	209	408	791	19	14
市全体	2,545	3,378	1,489	1,556	4,034	4,934	144	138

表 2-12 樹種別保存生垣の経年変化

調査年度	単植 (m)						混植 (m)	接道部緑化 総延長 (m)
	1位	2位	3位	4位	5位	その他		
平成28年	カマエ	サラ	ヒイキ モクセイ	サモカイ	イナ	その他	混植	
	682	450	411	122	119	761	1,489	4,034
令和7年	カマエ	ヒイキ モクセイ	サモカイ	サラ	カ カ	その他	混植	
	721	661	574	427	262	733	1,556	4,934



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）

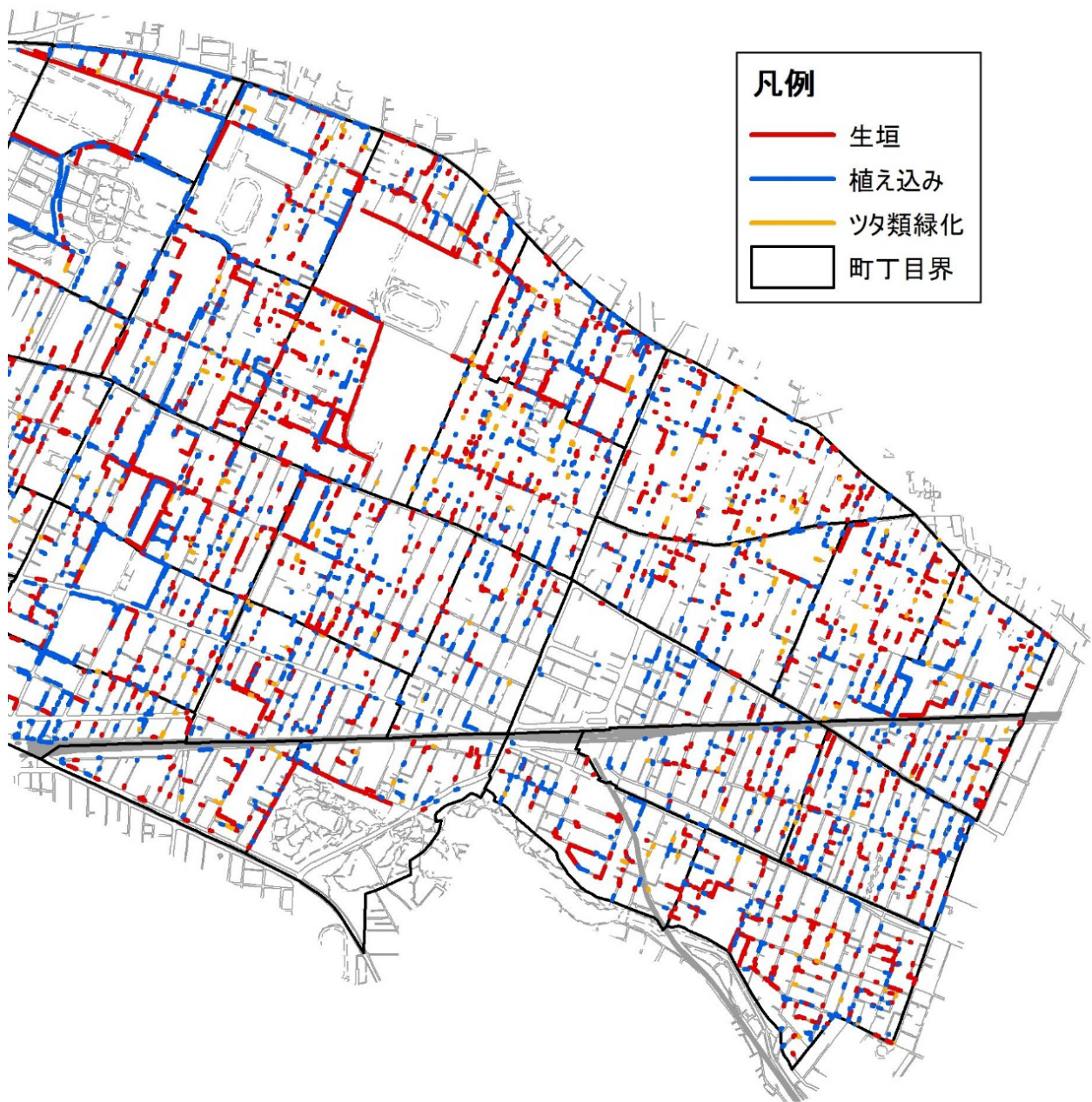


図 2-9 接道部緑化分布図

3 壁面緑化調査

3-1 調査方法

壁面緑化調査では、市内の壁面緑化の樹種、緑化面積、箇所数等について調査を行った。

市内全域の道路法上及び建築基準法上の道路から視認できる、建築物の外壁にある壁面緑化で、緑化面積が 2㎡ 以上のものを調査対象とした。

【実施期間（現地調査）】

2025 年 6 月～2025 年 9 月

【調査項目】

- ①位置
- ②緑化延長（目視にて確認、基本的に 0.5m 単位）
- ③主要構成樹種（混植の場合は主要な樹種を 2 種～3 種）
- ④緑化面積（実際に緑化されている面積）
- ⑤支保材（フェンス、ネット、パネル等）の有無
- ⑥建物用途区分（表 5-1-1）
- ⑦特記事項
- ⑧写真撮影

表 3-1 建物用途区分

建物用途区分	内容
教育施設	市立・都立・私立小中学校、高等学校、大学、 その他これに類するもの
公共施設	市立・都立・国立その他公共公益施設
集合住宅	アパート・マンション等の集合住宅
戸建住宅	独立住宅
事業所	事務所・店舗・倉庫・工場等の事業所
その他	上記以外（寺社等）

※建物用途区分は、調査対象樹木の敷地の土地利用を対象とし、表 3-1 の 6 項目に定めた。

3-2 壁面緑化の状況

- 市全域の壁面緑化面積は 3,733㎡であり、箇所数は 208 箇所であった。
- 1 箇所あたりの緑化面積は 17.95㎡であった。

【解説】

市全域の壁面緑化の状況を表 3-2 に、面積規模別の壁面緑化状況を表 3-3 に、面積規模別の壁面緑化の内訳を図 3-1 に、支保材の有無の内訳を図 3-2 に示す。

- 面積規模ごとの箇所数では、25㎡未満の壁面緑化が 172 箇所と最も多く、全体の約 8 割を占める。
- 面積規模が大きくなるほど箇所数が少なくなる傾向にあるが、100㎡以上のものは 6 箇所あり、1,020㎡であった。
- 最も緑化面積の大きな施設は吉祥寺本町三丁目の集合住宅（300㎡）で、次いで JR 武蔵境駅（220㎡）であった。
- 支保材がある壁面緑化は 145 箇所で、全体の 67.8%であった。

表 3-2 壁面緑化の状況

箇所数	緑化面積（㎡）	1箇所あたりの緑化面積（㎡）
208	3,733	17.95

表 3-3 面積規模別の壁面緑化状況

面積規模	箇所数	緑化面積（㎡）
25㎡未満	172	1,425
25㎡～50㎡	19	623
50㎡～75㎡	9	505
75㎡～100㎡	2	160
100㎡以上	6	1,020
合計	208	3,733

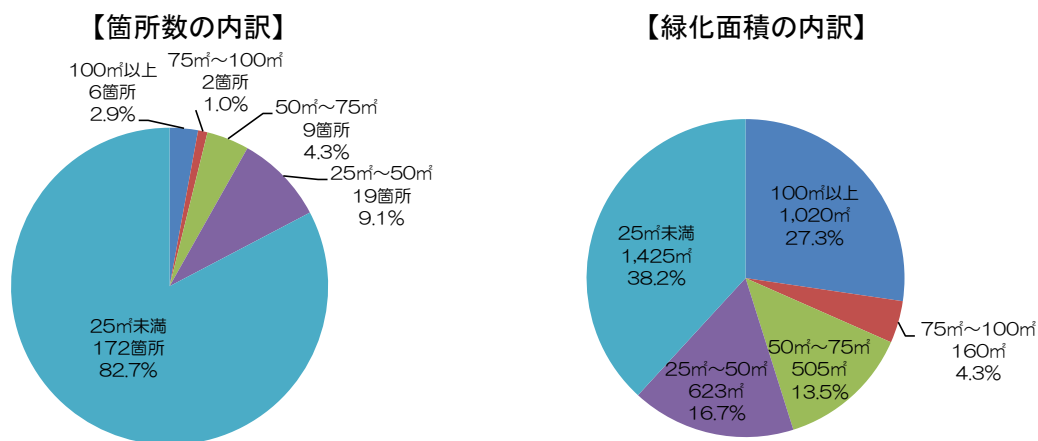


図 3-1 面積規模別の壁面緑化の内訳

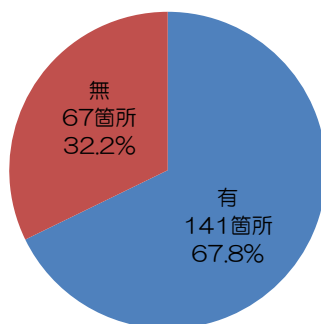


図 3-2 支保材の有無の内訳

3-3 町別の状況

- 壁面緑化面積が大きい町
 1. 吉祥寺本町 (767m²) 2. 境南町 (676m²) 3. 吉祥寺東町、吉祥寺南町 (513m²)
- 壁面緑化面積が小さい町
 1. 八幡町 (20m²) 2. 桜堤 (65m²) 3. 緑町 (74m²)
- 壁面緑化箇所数が多い町
 1. 吉祥寺南町 (37 箇所) 2. 吉祥寺東町 (35 箇所) 3. 境南町 (27 箇所)
- 壁面緑化箇所数が少ない町
 1. 八幡町 (3 箇所) 2. 緑町 (4 箇所) 3. 桜堤 (5 箇所)

【解説】

町別の壁面緑化面積と箇所数を図 3-3 に、町別の面積規模別壁面緑化の状況を表 3-4 に示す。

- 吉祥寺本町、吉祥寺南町、境南町、境においては、JR の駅及び周辺の商業施設において大規模な壁面緑化が整備されているため、壁面緑化面積が大きくなっている。
- 吉祥寺東町や吉祥寺北町では、集合住宅や個人住宅において壁面緑化が多く整備されている。
- 八幡町、西久保、緑町、関前、御殿山、桜堤では、壁面緑化は比較的少なくなっている。

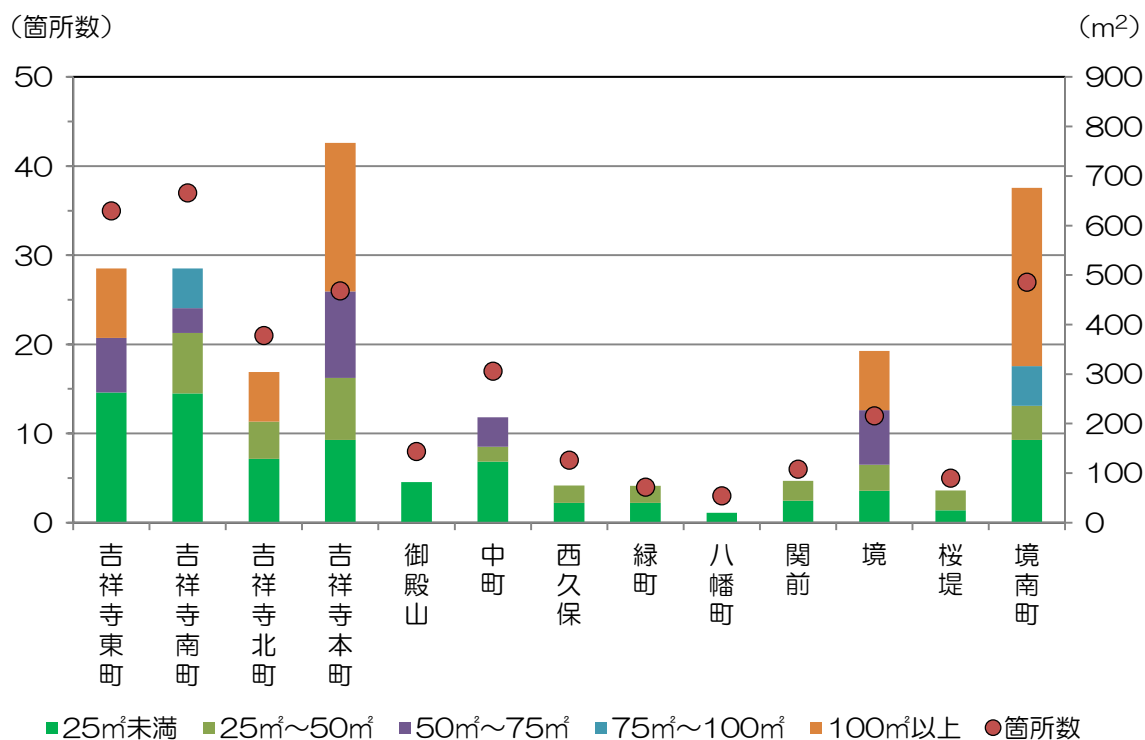


図 3-3 町別の壁面緑化面積と箇所数

表 3-4 町別の面積規模別緑化面積の状況

町 名	25㎡未満	25㎡～50㎡	50㎡～75㎡	75㎡～100㎡	100㎡以上	合計
吉祥寺東町	32	0	2	0	1	35
	263	0	110	0	140	513
吉祥寺南町	31	4	1	1	0	37
	261	122	50	80	0	513
吉祥寺北町	18	2	0	0	1	21
	129	75	0	0	100	304
吉祥寺本町	18	4	3	0	1	26
	167	125	175	0	300	767
御殿山	8	0	0	0	0	8
	82	0	0	0	0	82
中町	15	1	1	0	0	17
	123	30	60	0	0	213
西久保	6	1	0	0	0	7
	40	35	0	0	0	75
緑町	3	1	0	0	0	4
	40	34	0	0	0	74
八幡町	3	0	0	0	0	3
	20	0	0	0	0	20
関前	5	1	0	0	0	6
	44	40	0	0	0	84
境	7	2	2	0	1	12
	64	53	110	0	120	347
桜堤	4	1	0	0	0	5
	25	40	0	0	0	65
境南町	22	2	0	1	2	27
	167	69	0	80	360	676
市全体	172	19	9	2	6	208
	1,425	623	505	160	1,020	3,733

上段 : 箇所数

下段 : 緑化面積 (㎡)

3-4 建物用途別状況

- 建物用途別では、箇所数、緑化面積ともに戸建住宅が最も多い。
- 事業所、集合住宅では、比較的大規模な壁面緑化が整備されている。

【解説】

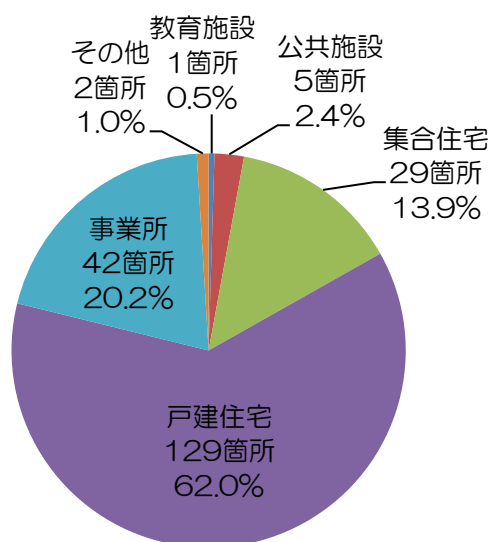
建物用途別の壁面緑化状況を表 3-5 に、建物用途別の壁面緑化の内訳を図 3-4 に示す。

- 壁面緑化箇所数、壁面緑化面積ともに戸建住宅が最も多く、129 箇所、1,472m²であった。次いで事業所が 42 箇所、1,174m²、集合住宅が 29 箇所、878m²であった。これらで全体箇所数の約 96%を占める。
- 教育施設、公共施設では、壁面緑化箇所数は少ないが、学校では桜野小学校において大規模な壁面緑化（40m²）が整備されている。
- 集合住宅、事業所では、1 箇所あたりの緑化面積が約 30m²であり、比較的大規模な壁面緑化が整備されている。

表 3-5 建物用途別の壁面緑化状況

建物用途	箇所数	緑化面積（㎡）	1箇所あたりの緑化面積（㎡）
教育施設	1	40	40.00
公共施設	5	89	17.80
集合住宅	29	878	30.28
戸建住宅	129	1,472	11.41
事業所	42	1,174	27.95
その他	2	80	40.00
合計	208	3,733	17.95

【箇所数の内訳】



【緑化面積の内訳】

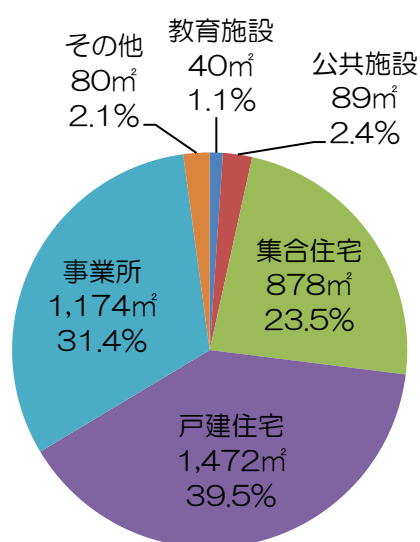


図 3-4 建物用途別の壁面緑化内訳

3-5 樹種別状況

- 緑化樹種はヘデラ、混植、その他が多かった。

【解説】

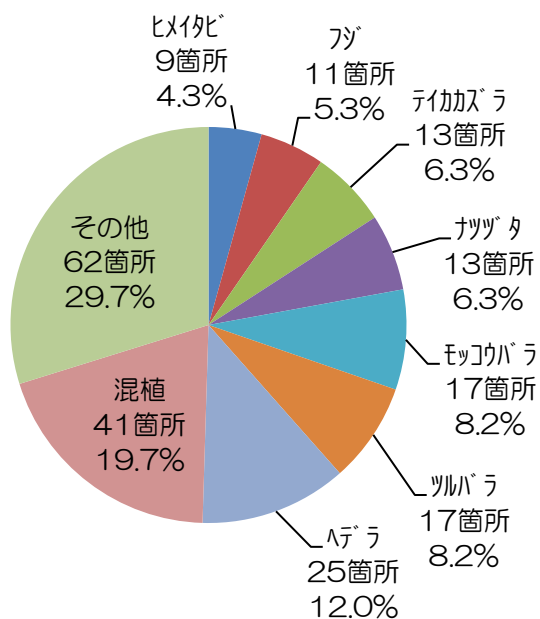
樹種別の壁面緑化状況を表 3-6 に、樹種別の壁面緑化の内訳を図 3-5 に示す。

- 樹種別箇所数で最も多いのはその他の 63 箇所であり、次いで 2 種類以上の樹種を用いた混植が 41 箇所、ヘデラが 25 箇所、モッコウバラ、ツルバラが 17 箇所であった。
- 樹種別壁面緑化面積で最も多いのはその他の 767m² であり、次いで混植が 753m²、ヘデラが 484m²、ナツツタが 523m² であった。
- その他の樹種としてはオオイタビ、キヅタ、カロライナジャスミン等であった。

表 3-6 樹種別の壁面緑化状況

樹種名	箇所数	緑化面積 (m ²)
ヒメイタビ	9	141
フジ	11	159
テイカカズラ	13	505
ナツツタ	13	523
モッコウバラ	17	118
ツルバラ	17	283
ヘデラ	25	484
混植	41	753
その他	62	767
合計	208	3,733

【樹種別の壁面緑化の箇所数】



【樹種ごとの壁面緑化の合計面積】

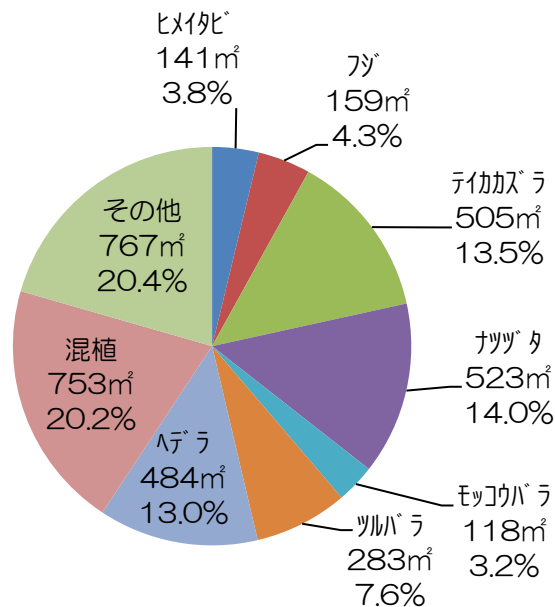
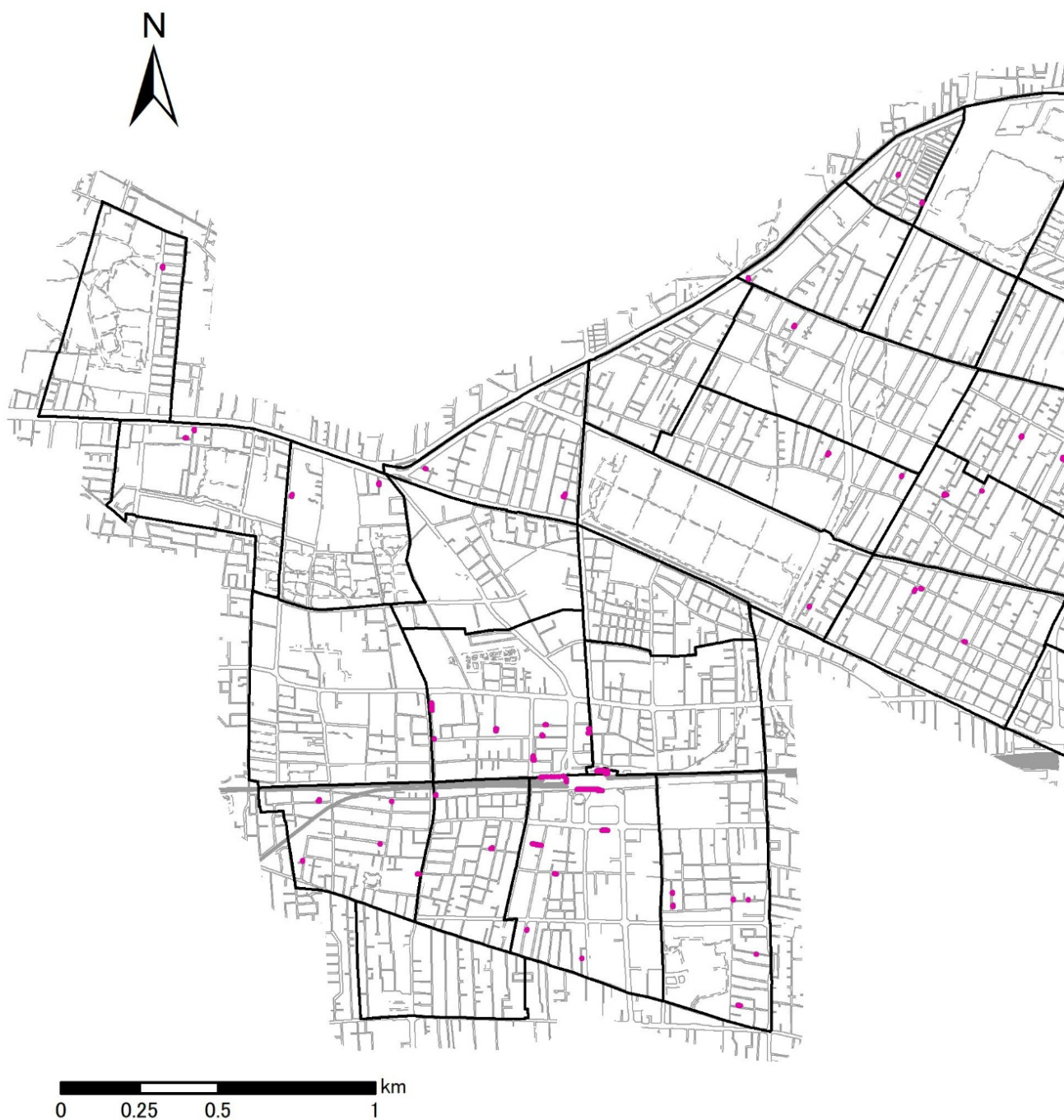


図 3-5 樹種別の壁面緑化の内訳



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）



图 3-6 壁面緑化分布图

4 接道部花壇等調査

4-1 調査方法

接道部花壇等調査では、市内全域の概ね 3.6m 以上の道路に面する花壇及びプランターによる緑化について調査を行った。また、現状道路でない箇所や一団地認定内の道路は対象外とした。

【実施期間（現地調査）】

2025 年 6 月～2025 年 9 月

【調査項目】

- ①位置
- ②形態（花壇・プランター）
- ③状況（敷地内、道路上など）
- ④規模（花壇やプランターの面積）（空きスペースについても計測）
- ⑤土地利用区分
- ⑥特記事項

表 4-1 接道部花壇等調査対象

項目	内容
花壇	草花など観賞用の草本類を植えるために区切られた箇所  
プランター	草花など観賞用の草本類を育てるための容器であり、サイズ及び材質は様々で、容易に移動可能なものと主に据え置きとなるものがある    （敷地内） （道路上） （フェンス）

表 4-2 土地利用区分

土地利用区分	内容
公園・緑地	市立・都立公園
教育施設	市立・都立・私立小中学校、高等学校、大学、 その他これに類するもの
公共施設	市立・都立・国立その他公共公益施設
寺社境内	寺院・墓地・神社
集合住宅	アパート・マンション等の集合住宅
戸建住宅	独立住宅
事業所	事務所・店舗・倉庫・工場等の事業所
農地	田畑
その他	上記以外（駐車場、道路等）

【留意事項】

- 調査対象範囲は、前面道路から 5.0m 以内とする。
- 調査対象は、1 箇所当たりの規模が 0.1m² 以上とする。
- 塀、フェンスの内側にあるものは対象外とする。
- プランターについては、「花」だけでなく、観葉植物、サボテン、つつじ等の低木、果実なども対象とする。
- 調査対象は、「管理されているもの」とし、「空家」や放置されているようなものは対象外とする。
- 花屋などの商品として接道部に置かれているものは対象外とする。

4-2 接道部花壇等の状況

- 市全域の接道部花壇等は7,393箇所、7,917.6m²であった。
- 1箇所あたりの面積は1.07m²であった。

【解説】

市全域の接道部花壇等の状況を表4-3に示す。

- 市全域の接道部花壇等は7,393箇所、7,917.6m²であった。そのうち、花が植えられているものは、5,456箇所、4,631.1m²であった。
- 花壇は、3,216箇所、5,580.6m²であり、そのうち花が植えられているものは、1,814箇所、2,537.1m²であった。
- プランターは、4,177箇所、2,337.0m²であり、そのうち花が植えられているものは、3,642箇所、2,094.0m²であった。
- 花壇では、空きスペースが箇所数で約4割となっているが、プランターでは約1割と少なくなっていた。
- 1箇所当たりの面積は、花壇が1.74m²であるのに対し、プランターでは0.56m²と、花壇の方が1箇所当たり約3倍の面積となっていた。

表4-3 接道部花壇等の状況

項目	箇所数			面積 (m ²)			1箇所当たりの面積 (m ² /箇所)			
	花あり	空き スペース	合計	花あり	空き スペース	合計	花あり	空き スペース	合計	
花壇	1,814	1,402	3,216	2,537.1	3,043.5	5,580.6	1.40	2.17	1.74	
プランター	敷地内	3,212	465	3,677	1,922.4	228.4	2,150.8	0.60	0.49	0.58
	道路上	258	51	309	125.8	11.2	137.0	0.49	0.22	0.44
	フェンス設置	172	19	191	45.8	3.4	49.2	0.27	0.18	0.26
	合計	3,642	535	4,177	2,094.0	243.0	2,337.0	0.57	0.45	0.56
総計	5,456	1,937	7,393	4,631.1	3,286.5	7,917.6	0.85	1.70	1.07	

4-3 町別の接道部花壇等の状況（空きスペース除く）

- 接道部花壇等箇所数が多い町
 1. 吉祥寺南町（731 箇所）
 2. 西久保（715 箇所）
 3. 吉祥寺北町（697 箇所）
- 接道部花壇等箇所数が少ない町
 1. 御殿山（84 箇所）
 2. 八幡町（114 箇所）
 3. 吉祥寺本町（251 箇所）
- 接道部花壇等面積が大きい町
 1. 緑町（634.8㎡）
 2. 吉祥寺南町（608.3㎡）
 3. 吉祥寺北町（493.2㎡）
- 接道部花壇等面積が小さい町
 1. 八幡町（70.4㎡）
 2. 御殿山（74.9㎡）
 3. 境（206.8㎡）

【解説】

町別の接道部花壇等の状況を表 4-3、町別の接道部花壇等箇所数の割合を図 4-1、町別の接道部花壇等面積の割合を図 4-2 に示す。

- 町別の接道部花壇等箇所数では、吉祥寺南町、西久保、吉祥寺北町といった比較的戸建住宅が多い地域が多くなっている。
- 箇所数の割合では、吉祥寺東町、吉祥寺南町、中町、桜堤では、花壇の割合が 4 割を超えている。一方、八幡町、境、吉祥寺本町では、プランターの割合が 8 割を超えている。
- 町別の接道部花壇等面積では、緑町、吉祥寺南町、吉祥寺北町が大きく、八幡町、御殿山、境が小さくなっている。緑町は箇所数では多くないが、集合住宅の比較的規模の大きな花壇等が多いため、面積が大きくなっている。
- 面積の割合では、桜堤、緑町、吉祥寺南町、中町では、花壇の割合が 6 割を超えている。一方、西久保、吉祥寺本町では、プランターの割合が 6 割を超えている。
- 町別の一箇所当たりの面積では、集合住宅の花壇が多い緑町が 2.09㎡で高くなっており、その他の地域は 1.0㎡前後となっている。
- 町別の 1ha 当たりの面積では、緑町、西久保、桜堤で大きくなっている。

表 4-3 町別の接道部花壇等の状況

区分	花壇		プランター								総計	
			敷地内		道路上		フェンス設置		合計			
	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)
吉祥寺東町	289	213.4	323	201.6	26	21.3	27	7.8	376	230.7	665	444.1
吉祥寺南町	356	407.4	338	188.1	24	10.7	13	2.1	375	200.9	731	608.3
吉祥寺北町	158	204.8	487	269.5	23	12.8	29	6.1	539	288.4	697	493.2
吉祥寺本町	50	81.9	162	109.9	36	19.8	3	0.4	201	130.1	251	212.0
御殿山	17	35.4	65	39.1	0	0.0	2	0.4	67	39.5	84	74.9
中町	141	168.9	153	85.5	20	5.7	6	1.0	179	92.2	320	261.1
西久保	191	140.3	464	291.4	28	18.7	32	13.1	524	323.2	715	463.5
緑町	79	483.4	203	147.6	14	2.6	8	1.2	225	151.4	304	634.8
八幡町	12	28.6	86	35.9	13	5.4	3	0.5	102	41.8	114	70.4
関前	177	187.9	264	168.8	14	3.6	9	1.4	287	173.8	464	361.7
境	43	84.9	203	115.5	16	4.9	8	1.5	227	121.9	270	206.8
桜堤	142	335.1	167	72.9	24	7.2	10	3.0	201	83.1	343	418.2
境南町	159	165.1	297	196.6	20	13.1	22	7.3	339	217.0	498	382.1
市全体	1,814	2,537.1	3,212	1,922.4	258	125.8	172	45.8	3,642	2,094.0	5,456	4,631.1

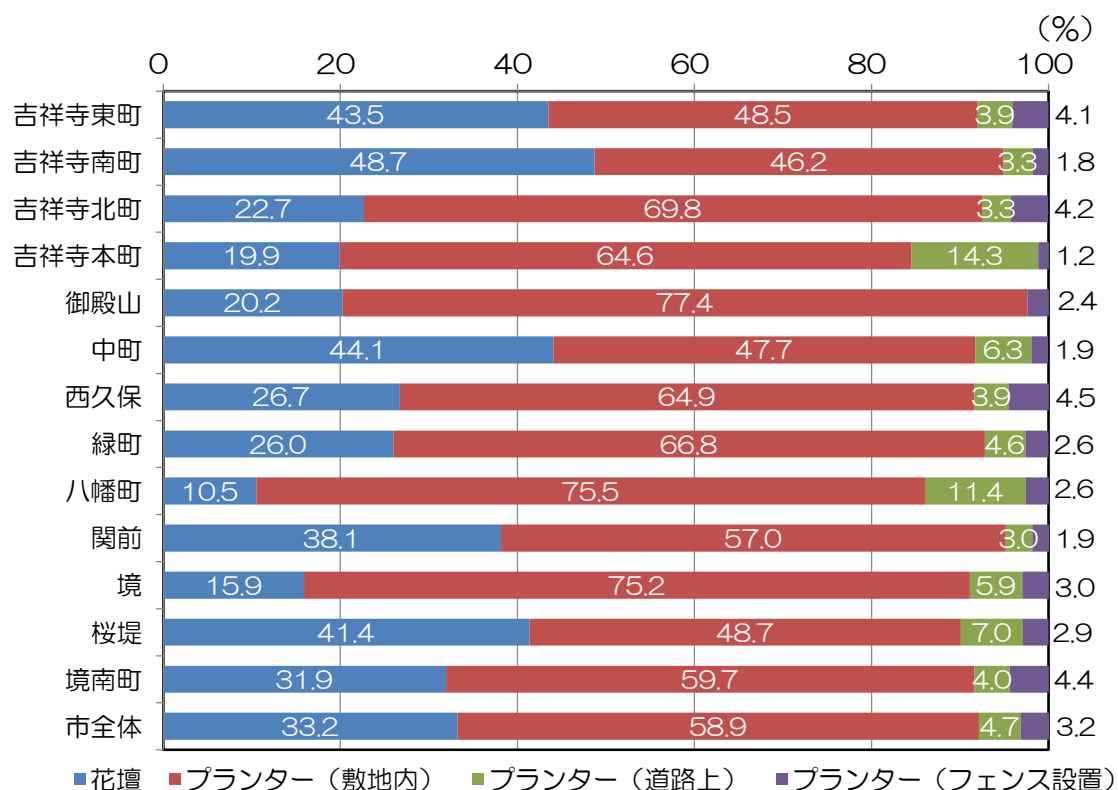


図 4-1 町別の接道部花壇等箇所数の割合

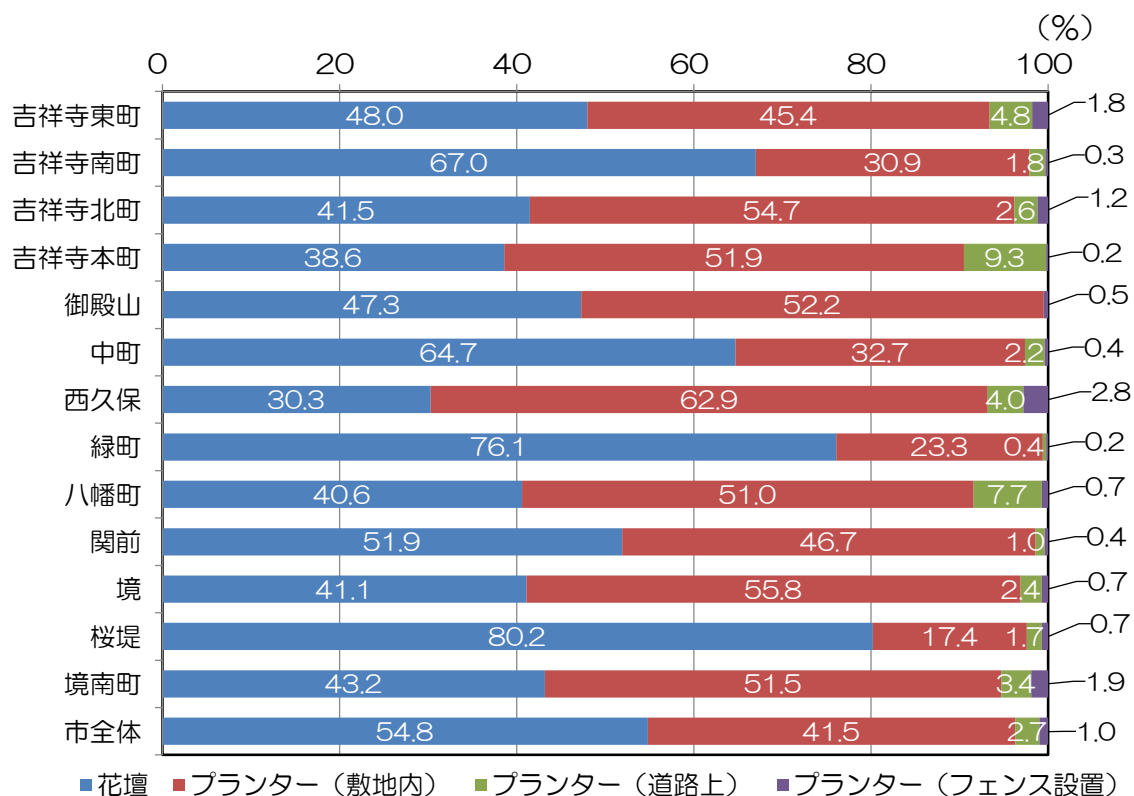


図 4-2 町別の接道部花壇等面積の割合

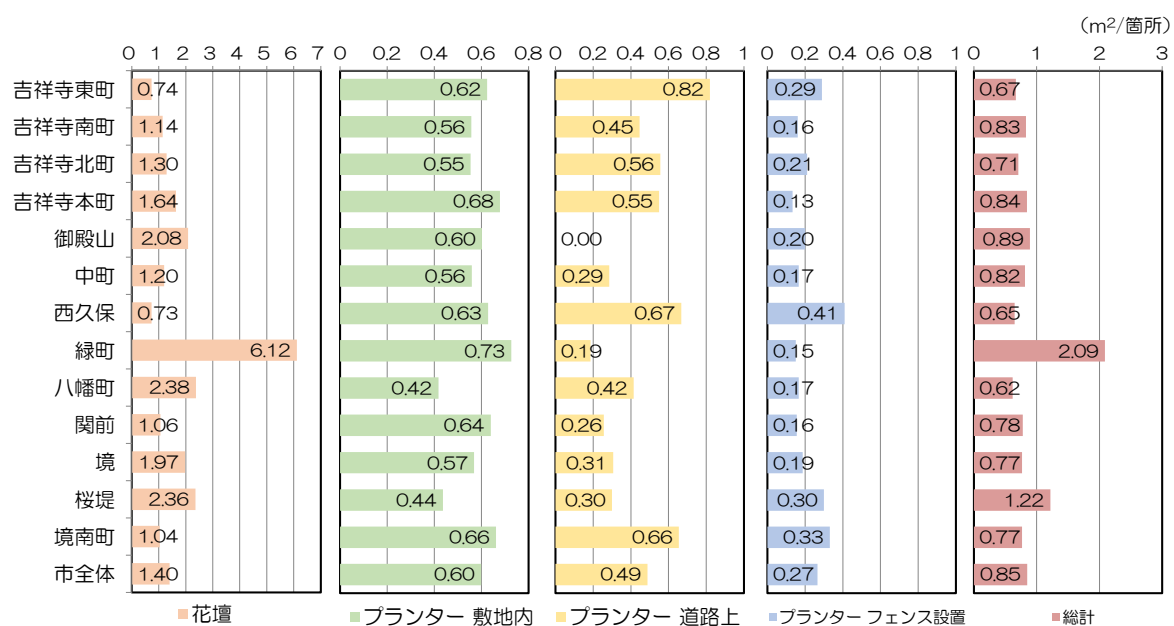


図 4-3 町別の一箇所当たりの面積

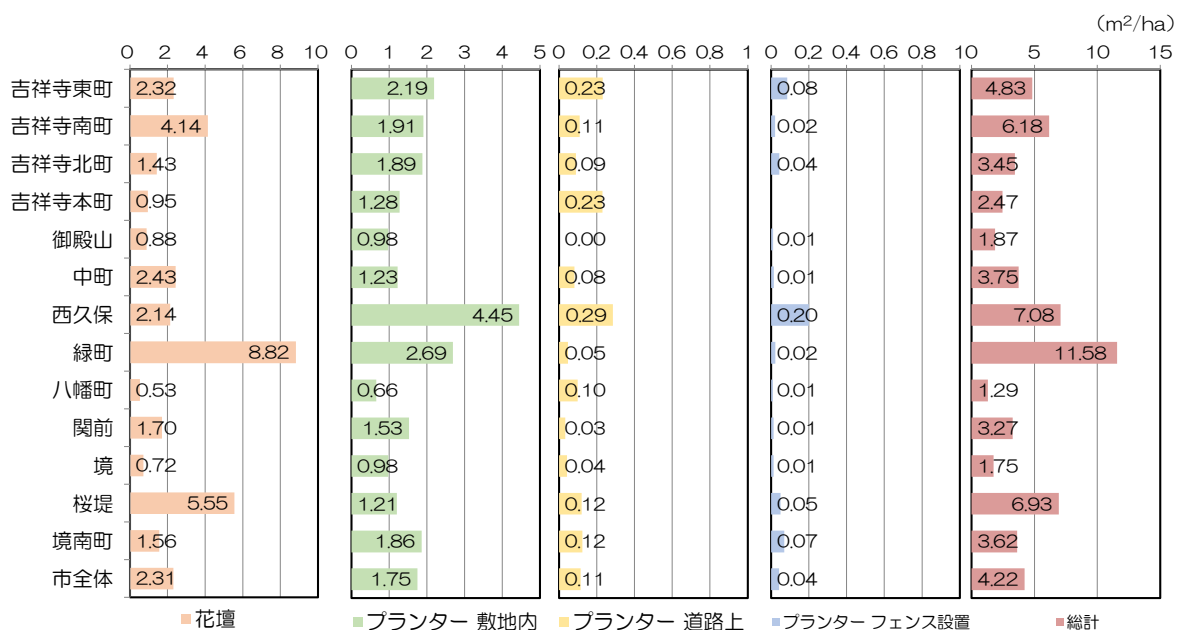


図 4-4 町別の 1ha 当たりの面積

4-4 土地利用別の接道部花壇等の状況（空きスペース除く）

- 接道部花壇等箇所数が多い土地利用
 1. 戸建住宅（4,032 箇所）
 2. 集合住宅（749 箇所）
 3. 事業所（527 箇所）
- 接道部花壇等箇所数が少ない土地利用
 1. 寺社境内（4 箇所）
 1. 農地（4 箇所）
 3. 教育施設（22 箇所）
- 接道部花壇等面積が大きい町
 1. 戸建住宅（2,518.5m²）
 2. 集合住宅（1,247.9m²）
 3. 事業所（448.4m²）
- 接道部花壇等面積が小さい町
 1. 寺社境内（9.1m²）
 2. 農地（25.5m²）
 3. その他（42.2m²）

【解説】

土地利用別の接道部花壇等の状況を表 4-4、土地利用別の接道部花壇等箇所数の割合を図 4-5、土地利用別の接道部花壇等面積の割合を図 4-6 に示す。

- 土地利用別の接道部花壇等箇所数では、戸建住宅、集合住宅といった住宅系の土地利用が多くなっている。
- 箇所数の割合では、公園緑地、教育施設、寺社境内で花壇の割合が 7 割を超えている。一方、事業所では、プランターの割合が 8 割を超えている。
- 土地利用別の接道部花壇等面積では、箇所数同様に住居系の土地利用（戸建住宅、集合住宅）が大きくなっている。
- 面積の割合では、集合住宅では、花壇が 7 割を超えているが、戸建住宅はプランターが 6 割を超えている。
- 土地利用別の一箇所当たりの面積では、箇所数が多い戸建住宅、集合住宅、事業所で比較すると、集合住宅と事業所の花壇が 2.0m² 以上であるが、戸建住宅では 0.78m² と小さくなっている。

表 4-4 土地利用別の接道部花壇等の状況

区分	花壇		プランター								総計	
			敷地内		道路上		フェンス設置		合計			
	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)	箇所数	面積 (㎡)
公園・緑地	22	116.2	5	2.6	1	0.4	1	0.2	7	3.2	29	119.4
教育施設	19	123.0	3	1.3	0	0.0	0	0.0	3	1.3	22	124.3
公共施設	24	80.9	35	14.0	1	0.9	0	0.0	36	14.9	60	95.8
寺社境内	3	8.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	4	9.1
集合住宅	358	949.1	361	286.6	15	8.1	15	4.1	391	298.8	749	1,247.9
戸建住宅	1,269	987.7	2,431	1,404.9	181	86.1	151	39.8	2,763	1,530.8	4,032	2,518.5
事業所	105	215.6	361	202.7	58	29.5	3	0.6	422	232.8	527	448.4
農地	4	25.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	25.5
その他	10	31.0	15	9.3	2	0.8	2	1.1	19	11.2	29	42.2
市全体	1,814	2,537.1	3,212	1,922.4	258	125.8	172	45.8	3,642	2,094.0	5,456	4,631.1

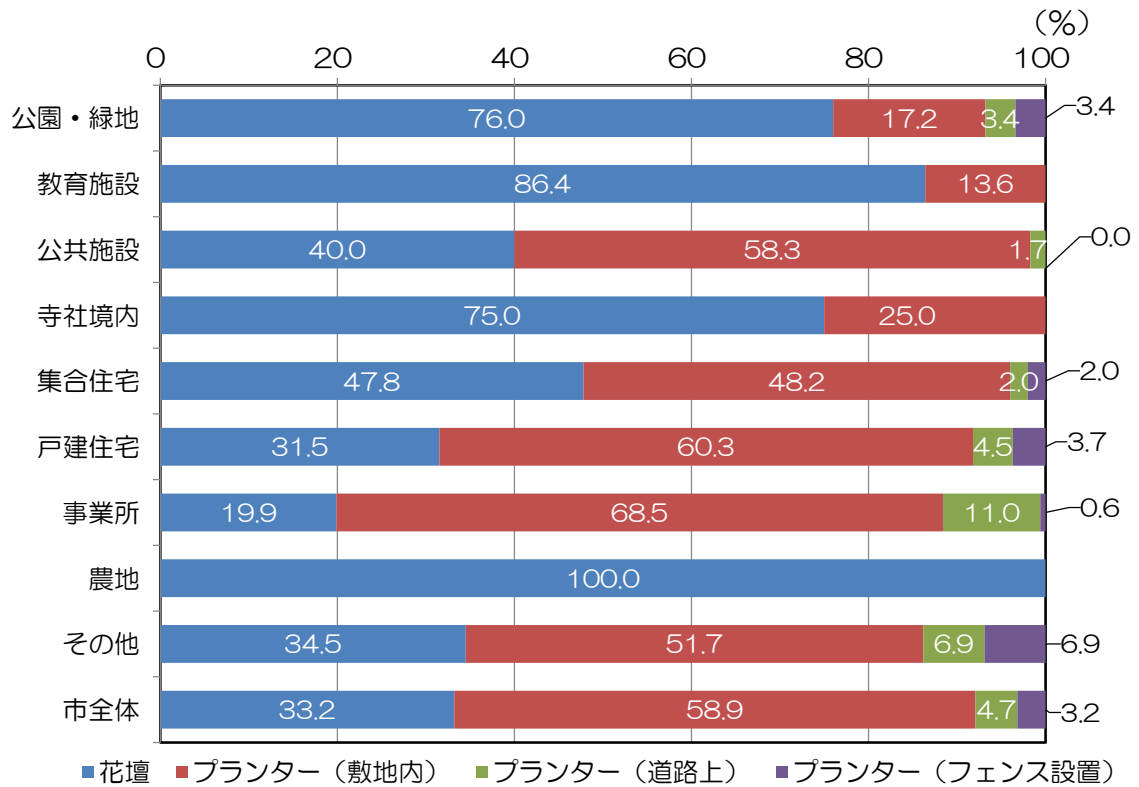


図 4-5 土地利用別の接道部花壇等箇所数の割合

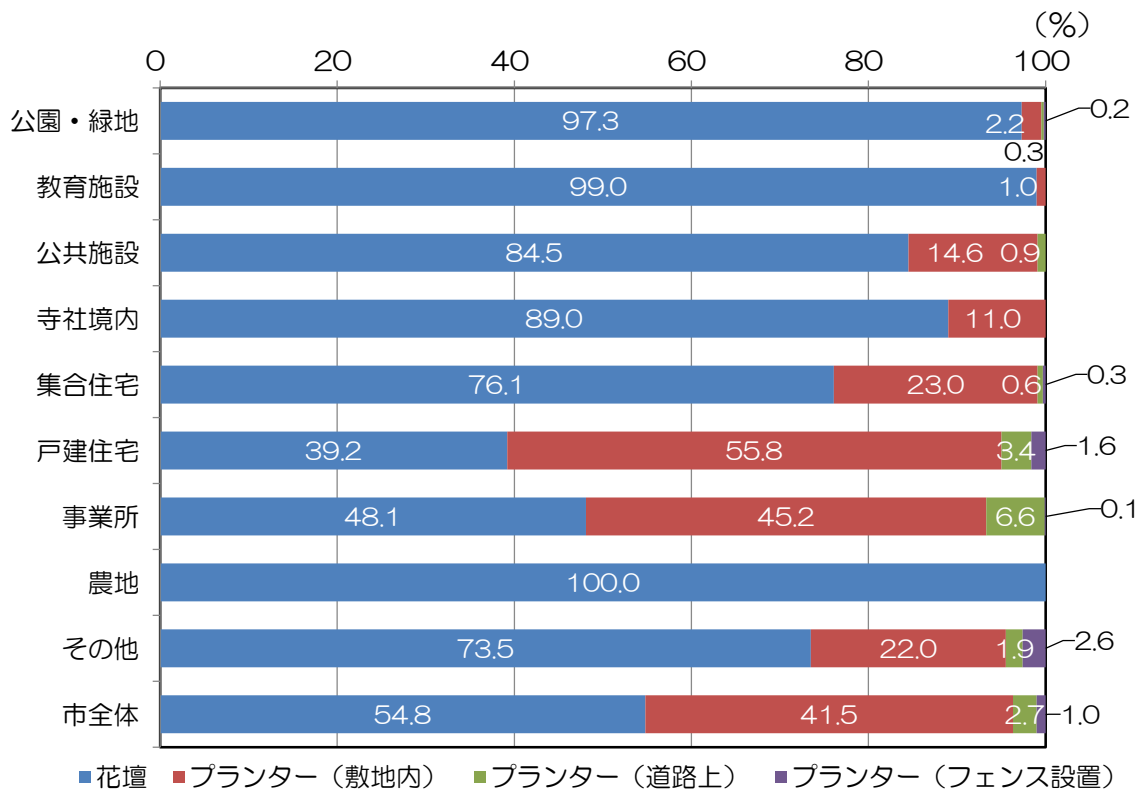


図 4-6 土地利用別の接道部花壇等面積の割合

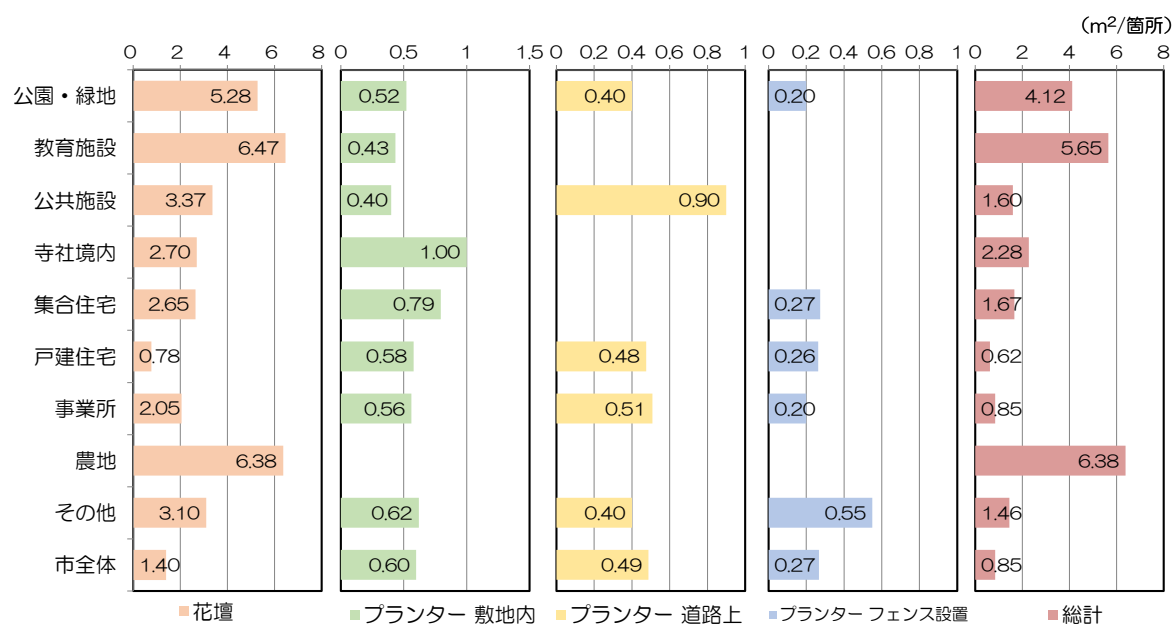


図 4-7 土地利用別の一箇所当たりの面積



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）

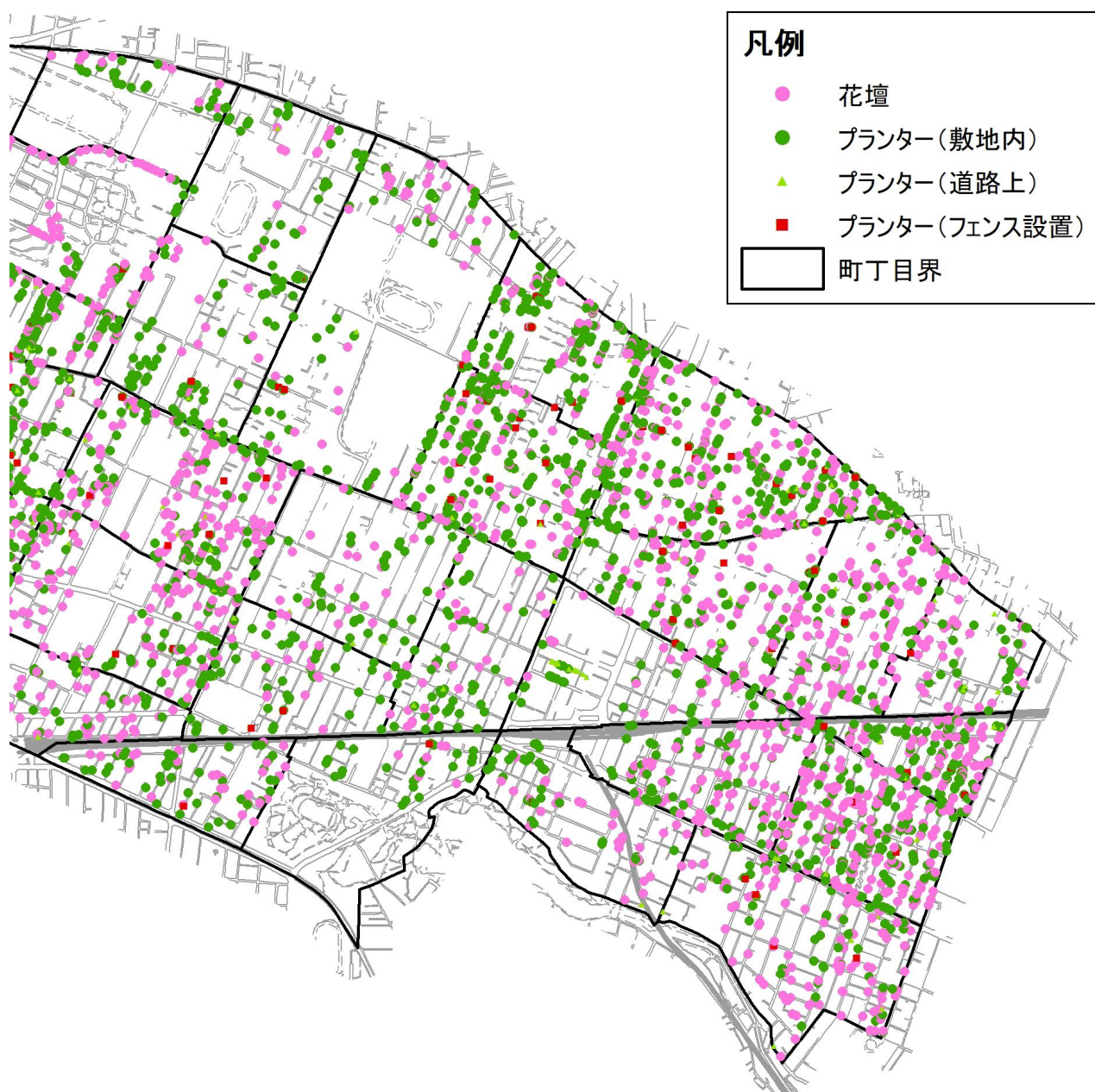


図 4-8 接道部花壇等分布図



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）



図 4-9 接道部花壇等分布図（プランター（道路上）を除く）

5 接道部緑化とまちづくり条例の緑化指導

5-1 目的

接道部緑化調査結果と、緑化指導を行っているまちづくり条例における開発事業データの情報を重ね合わせるにより、緑化指導の効果を把握する。

5-2 まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化状況

まちづくり条例における開発事業箇所（H21～R7 完了検査終了箇所）の接道部緑化状況を整理した。

- まちづくり条例における開発事業箇所 361 箇所のうち、接道部緑化は 168 箇所（46.5%）であった。
- 壁面緑化は 20 箇所（5.5%）、花壇等は 75 箇所（20.8%）であった。

【解説】

まちづくり条例における開発事業箇所の土地利用別化箇所数及び割合を表 5-1、用途地域別緑化箇所数及び割合を表 5-2 に示す。また、まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図を図 5-1 に示す。

- 土地利用別の接道部緑化箇所数は、集合住宅が 104 箇所、個人住宅が 25 箇所といった住宅系の土地利用が多くなっている。設置割合では、学校が 100%、公共施設が 85% と公共系の土地利用が高くなっている。
- 土地利用別の壁面緑化箇所数では、集合住宅が 9 件と多くなっているが、設置割合では 4.8% と低くなっている。
- 土地利用別の花壇等箇所数では、集合住宅が 104 箇所、個人住宅が 25 箇所といった住宅系の土地利用が多くなっている。設置割合では、学校が 100%、公共施設が 85% と公共系の土地利用が高くなっている。
- 用途地域別の接道部緑化箇所数は、第一種低層住居専用地域が 59.8 件、第一種中高層住居専用地域が 34.3 件と多くなっている。また、設置割合では、準工業地域が 80.0%、第一種中高層住居専用地域が 78.3% と高くなっている。
- 用途地域別の壁面緑化では、商業地域が 10.5 件と開発事業箇所数の半数以上を占めている。また、設置割合も商業地域が 15.4% と最も高くなっている。
- 用途地域別の花壇等箇所数は、第一種低層住居専用地域が 32.8 件、第一種中高層住居専用地域が 11.8 件と多くなっている。また、設置割合では、第二種中高層住居専用地域が 41.7%、第二種住居地域が 33.3% と高くなっている。

表 5-1 まちづくり条例における開発事業箇所の土地利用別化箇所数及び割合

土地利用	単位	接道部緑化	壁面緑化	花壇等	まちづくり条例 開発事業箇所数
公共施設	箇所数	17	1	10	20
	設置割合 (%)	85.0	5.0	50.0	100.0
学校	箇所数	5	1	3	5
	設置割合 (%)	100.0	20.0	60.0	100.0
個人住宅	箇所数	25	1	24	82
	設置割合 (%)	30.5	1.2	29.3	100.0
集合住宅	箇所数	104	9	30	186
	設置割合 (%)	55.9	4.8	16.1	100.0
事業所	箇所数	14	4	7	55
	設置割合 (%)	25.5	7.3	12.7	100.0
その他	箇所数	3	4	1	13
	設置割合 (%)	23.1	30.8	7.7	100.0
合計	箇所数	168	20	75	361
	設置割合 (%)	46.5	5.5	20.8	100.0

表 5-2 まちづくり条例における開発事業箇所における用途地域別の緑化箇所数及び割合

用途地域	単位	接道部緑化	壁面緑化	花壇等	まちづくり条例 開発事業箇所数
第一種低層住居専用地域	箇所数	59.8	4.0	32.8	132.3
	設置割合 (%)	45.2	3.0	24.8	100.0
第二種低層住居専用地域	箇所数	0.0	0.0	0.0	0.5
	設置割合 (%)	0.0	0.0	0.0	100.0
第一種中高層住居専用地域	箇所数	34.3	1.5	11.8	43.8
	設置割合 (%)	78.3	3.4	27.0	100.0
第二種中高層住居専用地域	箇所数	7.5	0.5	5.0	12.0
	設置割合 (%)	62.5	4.2	41.7	100.0
第一種住居地域	箇所数	10.5	1.0	1.0	22.0
	設置割合 (%)	47.7	4.5	4.5	100.0
第二種住居地域	箇所数	1.5	0.0	1.5	4.5
	設置割合 (%)	33.3	0.0	33.3	100.0
近隣商業地域	箇所数	21.3	2.5	8.3	62.8
	設置割合 (%)	34.0	4.0	13.3	100.0
商業地域	箇所数	21.0	10.5	11.0	68.0
	設置割合 (%)	30.9	15.4	16.2	100.0
準工業地域	箇所数	12.0	0.0	3.5	15.0
	設置割合 (%)	80.0	0.0	23.3	100.0
合計	箇所数	168.0	20.0	75.0	361.0
	設置割合 (%)	46.5	5.5	20.8	100.0



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）



図 5-1 まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図

5-3 まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化の推移

まちづくり条例における開発事業箇所（H28～R7 完了検査終了箇所）において、平成 28 年度から令和 7 年度の接道部緑化の推移を整理した。

- まちづくり条例における開発事業箇所における接道部緑化箇所数は、40 箇所（平成 28 年度）から 80 箇所（令和 7 年度）へと増加した。
- 延長は、2,397.1m から 3,416.5m へと 1,000m 以上増加した。

【解説】

まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化の推移を表 5-3 に示す。また、まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図（平成 28 年度調査）を図 5-2、まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図（令和 7 年度調査）を図 5-3 に示す。

- 土地利用別の接道部緑化箇所数は、集合住宅が 22 箇所から 50 箇所へと 28 箇所と最も多く増加し、次いで公共施設が 3 箇所から 7 箇所へと 4 箇所の増加となった。
- 延長では、集合住宅が 636.2m から 1,250.8m へと約 600m と最も多く増加し、次いで事業所が、156.3m から 360.9m へと約 200m の増加となった。
- まちづくり条例における開発事業の緑化指導により、9 年間で約 1,000m の接道部緑化の増加となり、緑化指導の効果が現れている。

表 5-3 まちづくり条例における開発事業箇所の接道部緑化の推移

土地利用	単位	平成28年	令和7年	増減
公共施設	箇所数	3	7	4
	延長 (m)	121.8	240.7	118.9
学校	箇所数	2	2	0
	延長 (m)	1,219.7	1,199.5	-20.2
個人住宅	箇所数	7	12	5
	延長 (m)	222.5	292.0	69.5
集合住宅	箇所数	22	50	28
	延長 (m)	636.2	1,250.8	614.6
事業所	箇所数	4	7	3
	延長 (m)	156.3	360.9	204.6
その他	箇所数	2	2	0
	延長 (m)	40.6	72.6	32.0
合計	箇所数	40	80	40
	延長 (m)	2,397.1	3,416.5	1,019.4



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）

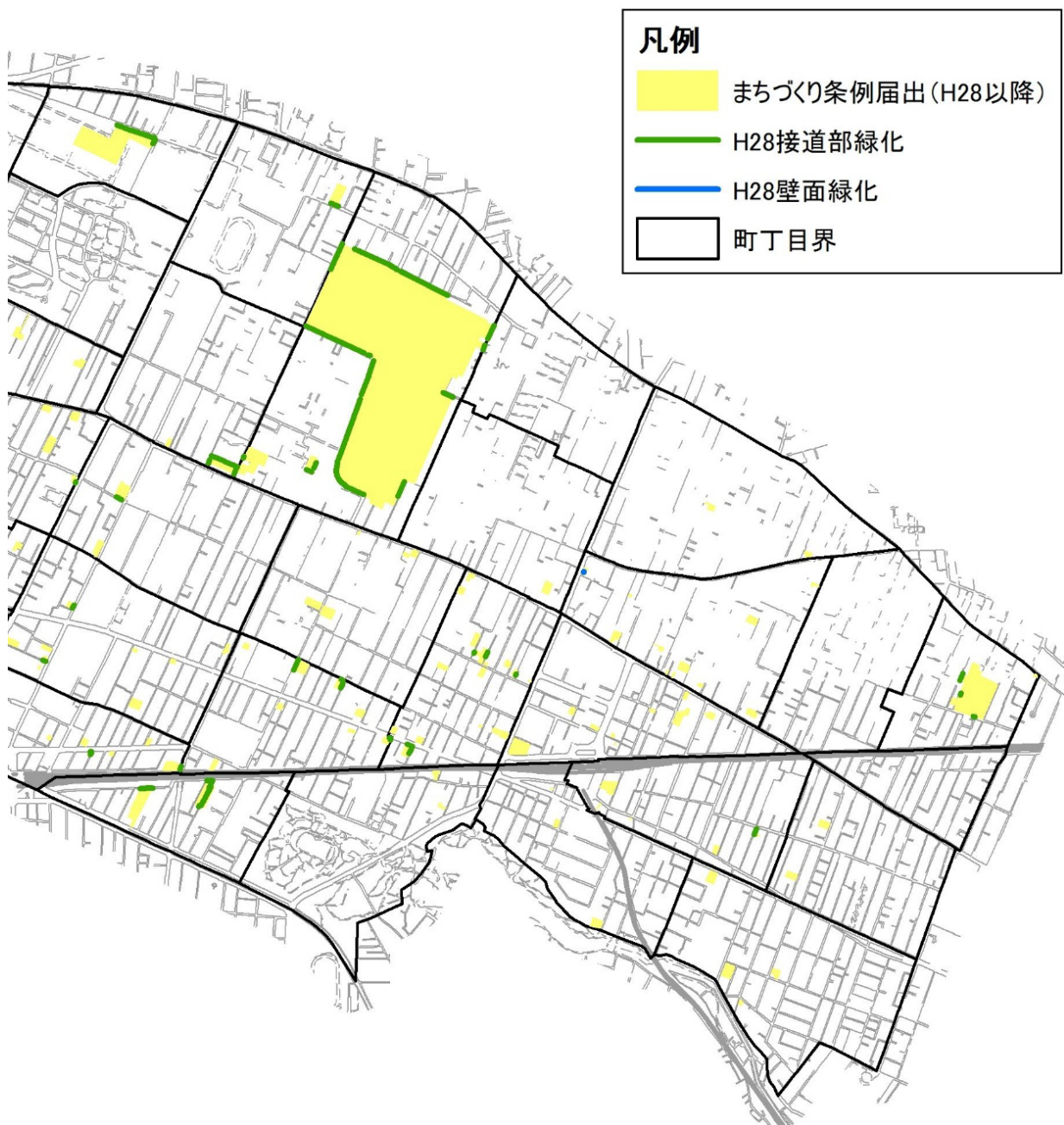


図 5-2 まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図 平成 28 年度調査



※この地図は東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年度版）を使用したものである。
（7 都市基交測第 79 号・MMT 利許第 07-226 号）



図 5-3 まちづくり条例における開発事業箇所の緑化分布図 令和 7 年度調査

6 町別の診断・町別カルテ

6-1 診断方法

町別の緑の状況を把握するために、表 5-1 に示す 8 種類の指標を、表 5-2 の 5 段階に評価し、各指標の評価の平均をとって、町別の総合評価とした。

表 6-1 各指標の諸元

緑被率（令和 6 年度実施）	緑被地面積/地区面積
花壇率（令和 7 年度実施）	花壇面積/地区面積
保存樹木率（令和 6 年度実施）	(保存樹木本数+シンボルツリー本数)/地区面積
接道部緑化率（令和 7 年度実施）	接道部緑化延長/地区道路延長
壁面緑化率（令和 7 年度実施）	壁面緑化面積/地区面積
樹林地率（令和 6 年度実施）	樹林地面積/地区面積
緑視率（令和 6 年度実施）	緑視率の地区ごとの平均
満足度評価（令和 6 年度実施）	アンケート調査の設問 4 の回答に応じ点数を付け、その町別の平均を満足度とした。
	1. かなり満足している : 5 点
	2. やや満足している : 4 点
	3. どちらともいえない : 3 点
	4. あまり満足していない : 2 点
	5. 全く満足していない : 1 点

表 6-2 項目別評価得点表

得点	緑被率	花壇率	保存樹木率	接道部緑化率	壁面緑化率	樹林地率	緑視率	満足度評価
1	15%未満	3㎡/ha未満	1本/ha未満	20%未満	2㎡/ha未満	100㎡/ha未満	15%未満	3.8未満
2	15%以上 22.5%未満	3㎡/ha以上 4㎡/ha未満	1.0本/ha以上 1.5本/ha未満	20%以上 25%未満	2㎡/ha以上 3㎡/ha未満	100㎡/ha未満 300㎡/ha以上	15%以上 20%未満	3.8以上 4.0未満
3	22.5%以上 27.5%未満	4㎡/ha以上 5㎡/ha未満	1.5本/ha以上 2.0本/ha未満	25%以上 30%未満	3㎡/ha以上 4㎡/ha未満	300㎡/ha未満 500㎡/ha以上	20%以上 25%未満	4.0以上 4.2未満
4	27.5%以上 30%未満	5㎡/ha以上 6㎡/ha未満	2.0本/ha以上 2.5本/ha未満	30%以上 35%未満	4㎡/ha以上 5㎡/ha未満	500㎡/ha未満 700㎡/ha以上	25%以上 30%未満	4.2以上 4.4未満
5	30%以上	6㎡/ha以上	2.5本/ha以上	35%以上	5㎡/ha以上	700㎡/ha以上	30%以上	4.4以上

表 6-3 項目別評価得点表

町名	緑被率 (%)		花壇率 (㎡/ha)		保存樹木率 (本/ha)		接道部緑化率 (%)		壁面緑化率 (㎡/ha)		樹林地率 (㎡/ha)		緑視率 (%)		満足度評価		総合評価
吉祥寺東町	19.8	2	4.8	3	1.25	2	20.8	2	5.58	5	287.7	2	21.1	3	4.00	3	2.8
吉祥寺南町	16.8	2	6.2	5	0.56	1	21.8	2	6.21	5	228.6	2	27.7	4	4.18	3	3.0
吉祥寺北町	27.9	4	3.5	2	2.79	5	35.0	5	2.13	2	704.3	5	14.6	1	4.26	4	3.5
吉祥寺本町	12.7	1	2.5	1	0.61	1	16.4	1	8.93	5	220.9	2	13.0	1	3.80	2	1.8
御殿山	44.4	5	1.9	1	0.07	1	20.1	2	2.05	2	124.4	2	26.6	4	4.50	5	2.8
中町	13.3	1	3.8	2	1.41	2	31.6	4	3.06	3	240.5	2	16.6	2	3.93	2	2.3
西久保	17.9	2	7.1	5	2.75	5	20.7	2	1.15	1	196.2	2	15.8	2	4.20	4	2.9
緑町	30.1	5	11.6	5	4.98	5	31.8	4	1.35	1	987.2	5	33.6	5	4.33	4	4.3
八幡町	37.9	5	1.3	1	3.09	5	27.6	3	0.37	1	126.2	2	22.5	3	4.33	4	3.0
関前	27.1	3	3.3	2	1.07	2	27.6	3	0.76	1	131.2	2	23.6	3	4.60	5	2.6
境	25.8	3	1.8	1	2.29	4	28.7	3	2.94	2	351.8	3	19.9	2	3.82	2	2.5
桜堤	43.6	5	6.9	5	4.01	5	30.7	4	1.08	1	865.5	5	28.9	4	4.29	4	4.1
境南町	18.8	2	3.6	2	0.62	1	23.4	2	6.40	5	248.2	2	18.3	2	3.74	1	2.1
市全体	24.4	3	4.2	3	1.86	3	25.6	3	3.49	3	363.0	3	20.8	3	4.08	3	3.0

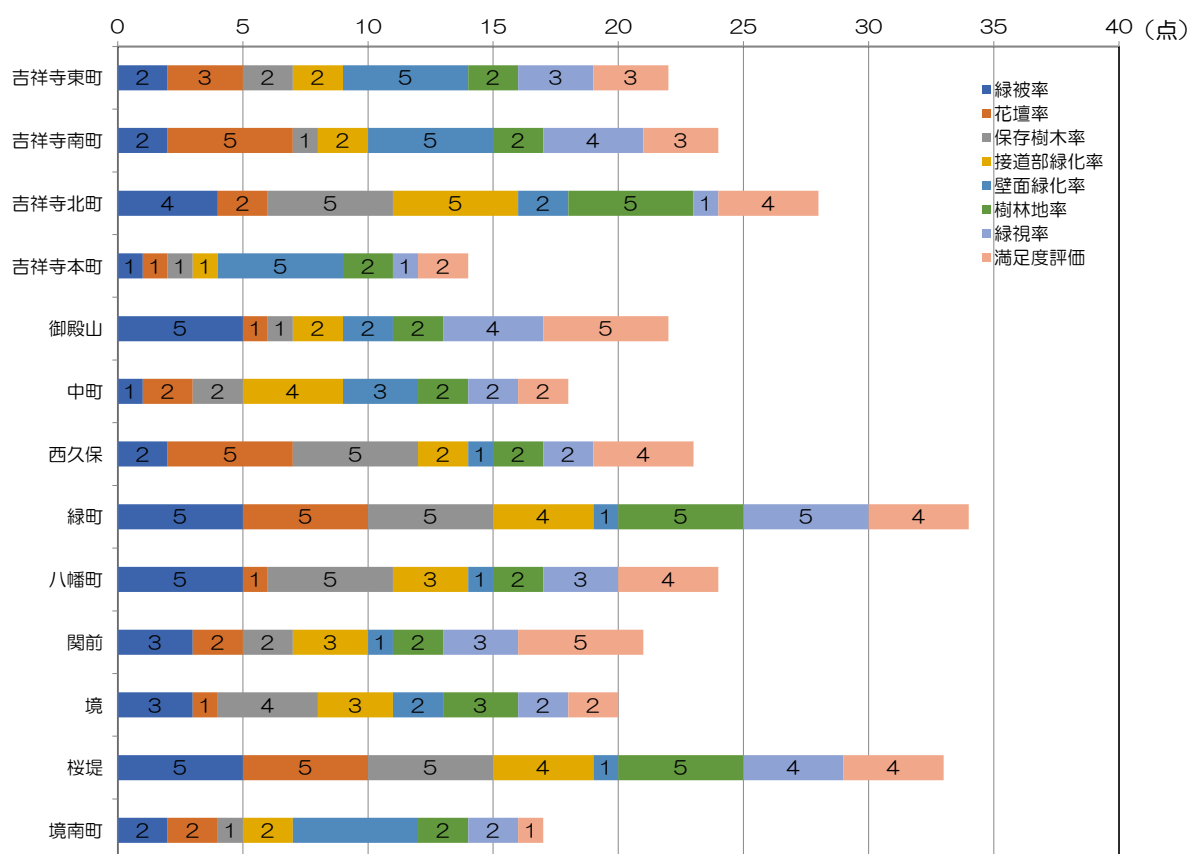
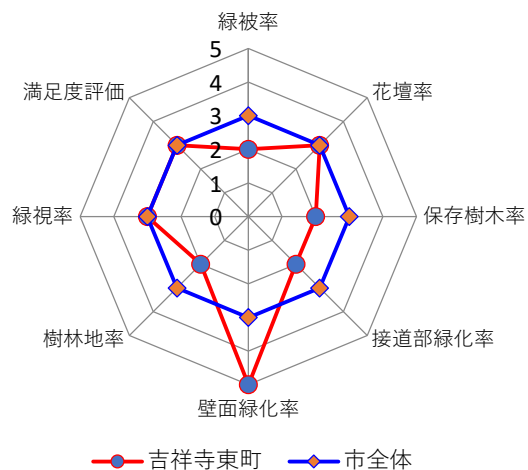


図 6-1 町別の評価の状況

6-2 町別カルテ

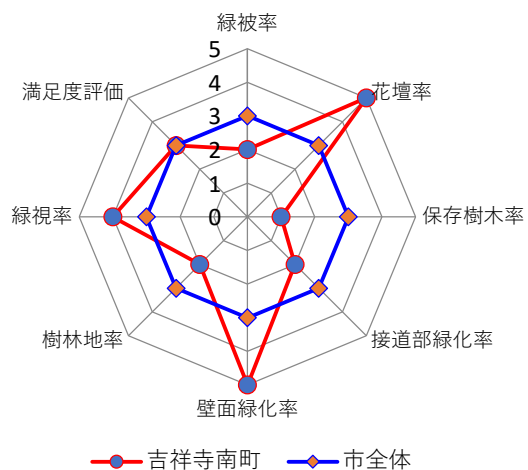
吉祥寺東町

緑の状況と評価	緑被率	19.8 %
	樹林地率	17.2 %
	草地率	2.3 %
	農地率	0.3 %
	屋上緑化率	0.1 %
	透水地率	21.2 %
	みどり率	20.3 %
	花壇率	4.8 m ² /ha
	保存樹木率	1.25 本/ha
	保存樹木	70 本
	シンボルツリー	45 本
	接道部緑化率	20.8 %
	総延長	5,731 m
	平均延長	9.90 m
	平均樹高	186 cm
	箇所数	579 箇所
	壁面緑化率	5.58 m ² /ha
	箇所数	35 箇所
	総面積	513 m ²
	平均面積	14.66 m ² /箇所
	樹林地率	288.2 m ² /ha
	箇所数	47 箇所
	総面積	2.59 ha
	平均面積	0.06 ha/箇所
	緑視率	21.1 %
	満足度評価	4.0 点



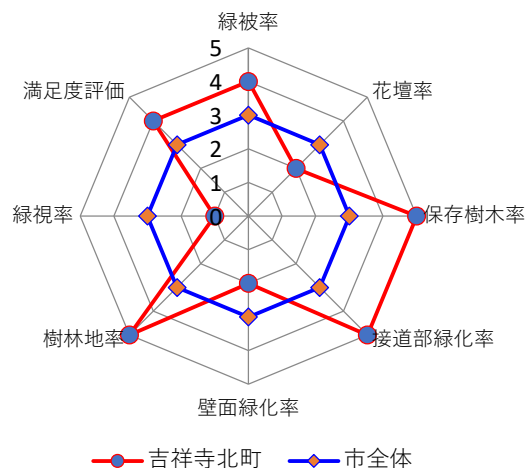
吉祥寺南町

緑の状況と評価	緑被率	16.8 %
	樹林地率	13.9 %
	草地率	2.6 %
	農地率	0.1 %
	屋上緑化率	0.2 %
	透水地率	17.6 %
	みどり率	17.0 %
	花壇率	6.2 m ² /ha
	保存樹木率	0.56 本/ha
	保存樹木	30 本
	シンボルツリー	25 本
	接道部緑化率	21.8 %
	総延長	6,378 m
	平均延長	9.22 m
	平均樹高	180 cm
	箇所数	692 箇所
	壁面緑化率	6.21 m ² /ha
	箇所数	41 箇所
	総面積	612 m ²
	平均面積	14.93 m ² /箇所
	樹林地率	225.4 m ² /ha
	箇所数	34 箇所
	総面積	2.22 ha
	平均面積	0.07 ha/箇所
	緑視率	27.7 %
	満足度評価	4.2 点



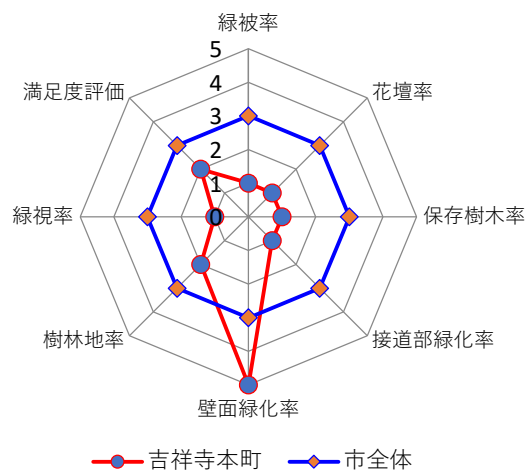
吉祥寺北町

緑の状況と評価	緑被率	27.9 %
	樹林地率	21.9 %
	草地率	4.0 %
	農地率	1.8 %
	屋上緑化率	0.1 %
	透水地率	30.8 %
	みどり率	28.2 %
	花壇率	3.5 m ² /ha
	保存樹木率	2.79 本/ha
	保存樹木	194 本
	シンボルツリー	204 本
	接道部緑化率	35.0 %
	総延長	12,055 m
	平均延長	12.28 m
	平均樹高	163 cm
	箇所数	982 箇所
	壁面緑化率	2.13 m ² /ha
	箇所数	21 箇所
	総面積	304 m ²
	平均面積	14.48 m ² /箇所
	樹林地率	692.8 m ² /ha
	箇所数	68 箇所
	総面積	9.90 ha
	平均面積	0.15 ha/箇所
	緑視率	14.6 %
	満足度評価	4.3 点



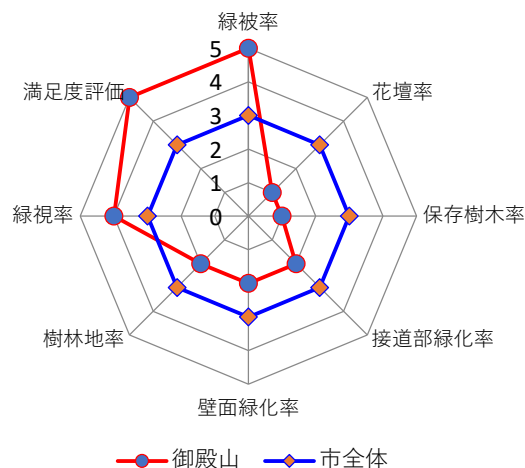
吉祥寺本町

緑の状況と評価	緑被率	12.7 %
	樹林地率	10.9 %
	草地率	1.3 %
	農地率	0.0 %
	屋上緑化率	0.4 %
	透水地率	13.6 %
	みどり率	12.8 %
	花壇率	2.5 m ² /ha
	保存樹木率	0.61 本/ha
	保存樹木	42 本
	シンボルツリー	10 本
	接道部緑化率	16.4 %
	総延長	4,340 m
	平均延長	10.46 m
	平均樹高	190 cm
	箇所数	415 箇所
	壁面緑化率	8.93 m ² /ha
	箇所数	26 箇所
	総面積	767 m ²
	平均面積	29.50 m ² /箇所
	樹林地率	215.4 m ² /ha
	箇所数	17 箇所
	総面積	1.85 ha
	平均面積	0.11 ha/箇所
	緑視率	13.0 %
	満足度評価	3.8 点



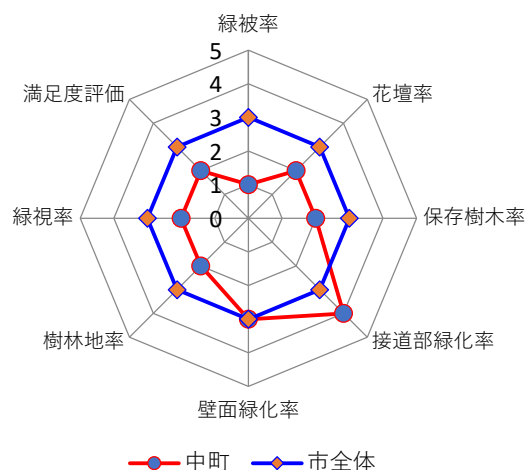
御殿山

緑の状況と評価	緑被率	44.4 %
	樹林地率	40.6 %
	草地率	2.4 %
	農地率	0.6 %
	屋上緑化率	0.9 %
	透水地率	44.3 %
	みどり率	49.7 %
	花壇率	1.9 m ² /ha
	保存樹木率	0.07 本/ha
	保存樹木	3 本
	シンボルツリー	0 本
	接道部緑化率	20.1 %
	総延長	1,765 m
	平均延長	10.51 m
	平均樹高	202 cm
	箇所数	168 箇所
	壁面緑化率	2.05 m ² /ha
	箇所数	8 箇所
	総面積	82 m ²
	平均面積	10.25 m ² /箇所
	樹林地率	105.0 m ² /ha
	箇所数	7 箇所
	総面積	0.42 ha
	平均面積	0.06 ha/箇所
	緑視率	26.6 %
	満足度評価	4.5 点



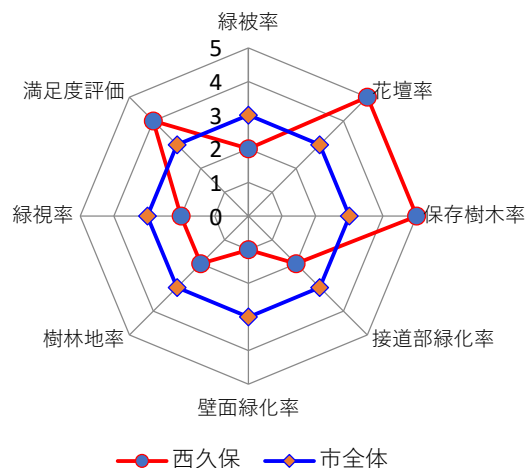
中町

緑の状況と評価	緑被率	13.3 %
	樹林地率	11.9 %
	草地率	1.2 %
	農地率	0.0 %
	屋上緑化率	0.2 %
	透水地率	14.0 %
	みどり率	13.4 %
	花壇率	3.8 m ² /ha
	保存樹木率	1.41 本/ha
	保存樹木	73 本
	シンボルツリー	25 本
	接道部緑化率	31.6 %
	総延長	6,553 m
	平均延長	13.11 m
	平均樹高	170 cm
	箇所数	500 箇所
	壁面緑化率	3.06 m ² /ha
	箇所数	17 箇所
	総面積	213 m ²
	平均面積	12.53 m ² /箇所
	樹林地率	227.0 m ² /ha
	箇所数	15 箇所
	総面積	1.58 ha
	平均面積	0.11 ha/箇所
	緑視率	16.6 %
	満足度評価	3.9 点



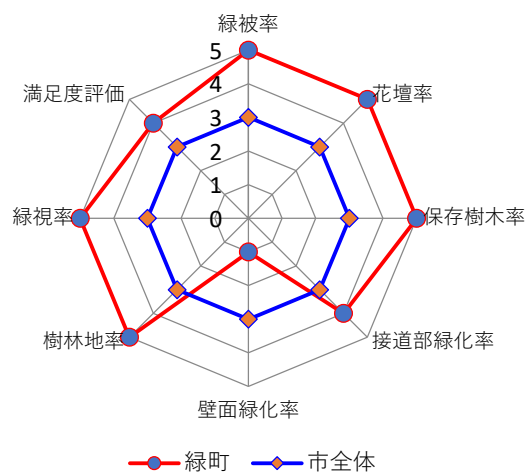
西久保

緑 の 状 況 と 評 価	緑被率	17.9 %
	樹林地率	14.9 %
	草地率	2.3 %
	農地率	0.4 %
	屋上緑化率	0.2 %
	透水地率	18.5 %
	みどり率	18.4 %
	花壇率	7.1 ㎡/ト
	保存樹木率	2.75 ㎡/ha
	保存樹木	27 本
	シンボルツリー	153 本
	接道部緑化率	20.7 %
	総延長	4,461 m
	平均延長	9.43 m
	平均樹高	167 cm
	箇所数	473 箇所
	壁面緑化率	1.15 ㎡/ha
	箇所数	7 箇所
	総面積	75 ㎡
	平均面積	10.71 ㎡/箇所
	樹林地率	195.5 ㎡/ha
	箇所数	25 箇所
	総面積	1.28 ha
	平均面積	0.05 ha/箇所
	緑視率	15.8 %
	満足度評価	4.2 点



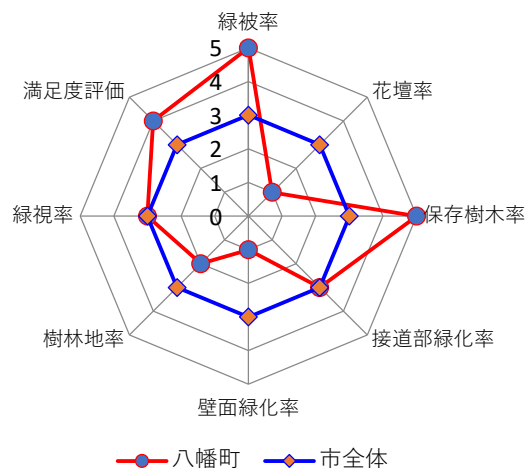
緑町

緑 の 状 況 と 評 価	緑被率	30.1 %
	樹林地率	21.9 %
	草地率	6.7 %
	農地率	1.1 %
	屋上緑化率	0.4 %
	透水地率	30.8 %
	みどり率	30.9 %
	花壇率	11.6 ㎡/ha
	保存樹木率	4.98 本/ha
	保存樹木	151 本
	シンボルツリー	122 本
	接道部緑化率	31.8 %
	総延長	4,156 m
	平均延長	16.23 m
	平均樹高	146 cm
	箇所数	256 箇所
	壁面緑化率	1.35 ㎡/ha
	箇所数	4 箇所
	総面積	74 ㎡
	平均面積	18.50 ㎡/箇所
	樹林地率	985.2 ㎡/ha
	箇所数	34 箇所
	総面積	5.40 ha
	平均面積	0.16 ha/箇所
	緑視率	33.6 %
	満足度評価	4.3 点



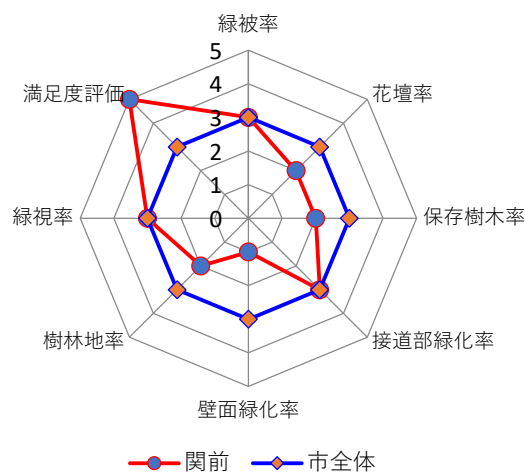
八幡町

緑の状況と評価	緑被率	37.9 %
	樹林地率	20.8 %
	草地率	10.4 %
	農地率	6.5 %
	屋上緑化率	0.1 %
	透水地率	44.0 %
	みどり率	43.7 %
	花壇率	1.3 m ² /ha
	保存樹木率	3.09 本/ha
	保存樹木	43 本
	シンボルツリー	125 本
	接道部緑化率	27.6 %
	総延長	2,867 m
	平均延長	11.95 m
	平均樹高	144 cm
	箇所数	240 箇所
	壁面緑化率	0.37 m ² /ha
	箇所数	3 箇所
	総面積	20 m ²
	平均面積	6.67 m ² /箇所
	樹林地率	126.8 m ² /ha
	箇所数	7 箇所
	総面積	0.69 ha
	平均面積	0.10 ha/箇所
	緑視率	22.5 %
	満足度評価	4.3 点



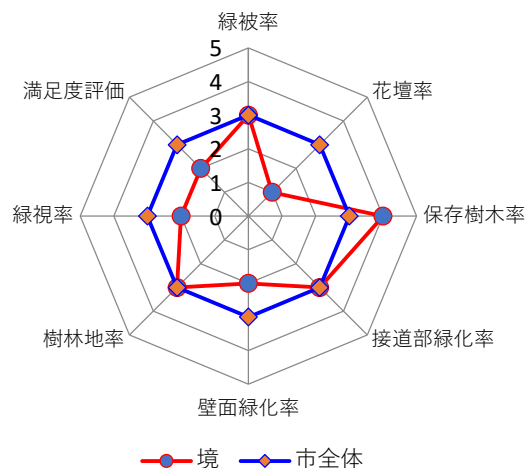
関前

緑の状況と評価	緑被率	27.1 %
	樹林地率	15.0 %
	草地率	3.5 %
	農地率	8.5 %
	屋上緑化率	0.1 %
	透水地率	28.9 %
	みどり率	31.1 %
	花壇率	3.3 m ² /ha
	保存樹木率	1.07 本/ha
	保存樹木	23 本
	シンボルツリー	95 本
	接道部緑化率	27.6 %
	総延長	7,653 m
	平均延長	10.40 m
	平均樹高	199 cm
	箇所数	736 箇所
	壁面緑化率	0.76 m ² /ha
	箇所数	6 箇所
	総面積	84 m ²
	平均面積	14.00 m ² /箇所
	樹林地率	121.2 m ² /ha
	箇所数	26 箇所
	総面積	1.34 ha
	平均面積	0.05 ha/箇所
	緑視率	23.6 %
	満足度評価	4.6 点



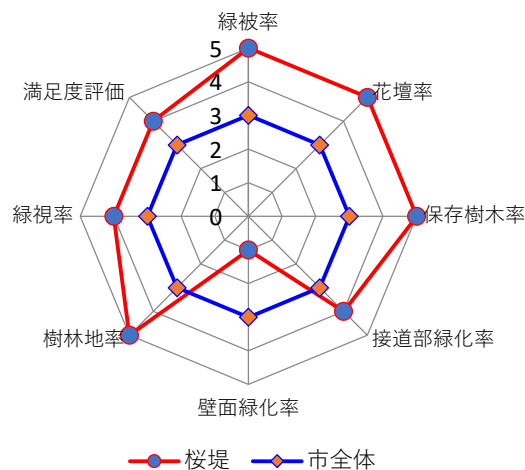
境

緑 の 状 況 と 評 価	緑被率	25.8 %
	樹林地率	17.5 %
	草地率	3.0 %
	農地率	5.0 %
	屋上緑化率	0.3 %
	透水地率	27.8 %
	みどり率	26.6 %
	花壇率	1.8 m ² /ha
	保存樹木率	2.29 本/ha
	保存樹木	37 本
	シンボルツリー	233 本
	接道部緑化率	28.7 %
	総延長	8,936 m
	平均延長	11.84 m
	平均樹高	171 cm
	箇所数	755 箇所
	壁面緑化率	2.94 m ² /ha
	箇所数	12 箇所
	総面積	347 m ²
	平均面積	28.92 m ² /箇所
	樹林地率	336.7 m ² /ha
	箇所数	44 箇所
	総面積	3.97 ha
	平均面積	0.09 ha/箇所
	緑視率	19.9 %
	満足度評価	3.8 点



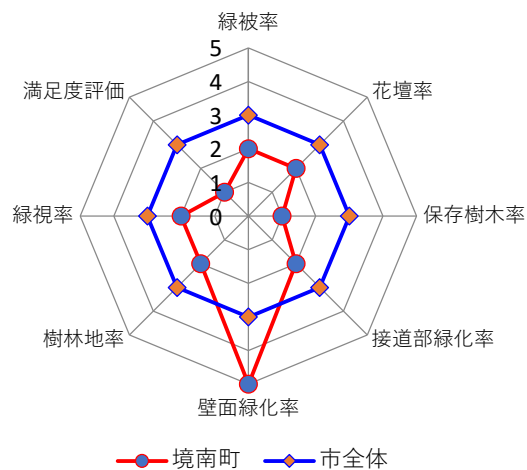
桜堤

緑 の 状 況 と 評 価	緑被率	43.6 %
	樹林地率	34.5 %
	草地率	6.2 %
	農地率	2.4 %
	屋上緑化率	0.4 %
	透水地率	46.3 %
	みどり率	48.9 %
	花壇率	6.9 m ² /ha
	保存樹木率	4.01 本/ha
	保存樹木	169 本
	シンボルツリー	73 本
	接道部緑化率	30.7 %
	総延長	4,591 m
	平均延長	9.81 m
	平均樹高	215 cm
	箇所数	468 箇所
	壁面緑化率	1.08 m ² /ha
	箇所数	5 箇所
	総面積	65 m ²
	平均面積	13.00 m ² /箇所
	樹林地率	828.5 m ² /ha
	箇所数	31 箇所
	総面積	5.00 ha
	平均面積	0.16 ha/箇所
	緑視率	28.9 %
	満足度評価	4.3 点



境南町

緑 の 状 況 と 評 価	緑被率	18.8 %
	樹林地率	13.7 %
	草地率	1.8 %
	農地率	3.0 %
	屋上緑化率	0.3 %
	透水地率	19.9 %
	みどり率	19.2 %
	花壇率	3.6 m ² /ha
	保存樹木率	0.62 本/ha
	保存樹木	38 本
	シンボルツリー	28 本
	接道部緑化率	23.4 %
	総延長	7,192 m
	平均延長	11.83 m
	平均樹高	183 cm
	箇所数	608 箇所
	壁面緑化率	6.40 m ² /ha
	箇所数	27 箇所
	総面積	676 m ²
	平均面積	25.04 m ² /箇所
	樹林地率	244.2 m ² /ha
	箇所数	32 箇所
	総面積	2.58 ha
	平均面積	0.08 ha/箇所
	緑視率	18.3 %
	満足度評価	3.7 点



武蔵野市自然環境等実態調査報告書

令和 8 年（2026 年）4 月

発 行	武蔵野市
計画機関	武蔵野市環境部緑のまち推進課 〒180-8777 武蔵野市緑町 2-2-28 電話：0422-60-1863

作業機関	国際航業株式会社
------	----------